

第2次糸島市長期総合計画策定におけるまちづくり市民委員会

～みんなで語ろう！

糸島の魅力について～



ワークショップ まとめ



目 次

1. ワークショップの概要.....	1
2. ワークショップの手法.....	2
3. 結果の概要.....	5
4. 第1回 まちづくり市民委員会.....	18
5. 第2回 まちづくり市民委員会.....	35
6. 第3回 まちづくり市民委員会.....	52

参加者に記入していただいたシートの内容については、極力そのまま掲載しています。



1. ワークショップの概要

(1) ワークショップの目的

糸島市では、平成30年度～平成32年度にかけて第2次糸島市長期総合計画を策定します。

計画の策定にあたって、これからの糸島市の姿を市民と考えるために、「ワールド・カフェ」方式による語り合いを中心としたワークショップを実施しました。

また、策定過程自体をPRすることにより、まちの魅力・取り組みを内外に発信する「シティプロモーション」の視点、人の持つ「創造」の力で地域が抱える複雑な課題の解決に挑む「ソーシャルデザイン」の活動をふまえたワークショップとしました。

(2) ワークショップのテーマ

～みんなで語ろう！
糸島の魅力について～



(3) ワークショップのプロセス

全3回のワークショップにおいて、各回で明確に検討内容を設定し、開催しました。

実施については、「語り合い」を中心とした「ワールド・カフェ方式」と呼ばれる手法を用いました。

(4) ワークショップのスケジュール

第1回：平成30年10月13日(土) 14:00～16:00

第2回：平成30年10月20日(土) 14:00～16:00

第3回：平成30年10月27日(土) 14:00～16:00

2. ワークショップの手法

(1) ワークショップとは

ワークショップとは、先生や講師から一方的に話を聞くのではなく、参加者が主体的に論議に参加したり、言葉だけでなくからだや場所を使って体験したり、相互に刺激し合い学び合う、グループによる学びと創造の方法です。

今回は「ワールド・カフェ方式」という手法で実施しました。

(2) 「ワールド・カフェ」とは

「知識や知恵は、管理されがちな会議室で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる“カフェのような空間”でこそ創発される」という考え方に基づいた、話し合いの方法の一種です。

(3) 特徴

- ・ アイデア出しをする際に効果的な手法です。
- ・ 年齢や職業にとらわれない参加者同士の自由な対話を行えます。
- ・ 本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話が可能です。
- ・ 自分の意見を否定されず、尊重されるという安全な場で、相手の意見を聞き、つながりを意識しながら自分の意見を伝えることにより生まれる「場の一体感」を味わえます。



(4)まとめシート

語り合った意見はシートに記入していただき、みんなで共有しました。

第1回目のシートには、糸島市の強みや弱み、第2回目では強みや弱みを生かした取り組み、第3回目ではこれまでに出された意見を踏まえてプロジェクトを検討するとともに、糸島市の未来について語り合いを行い、シートに自由に意見を書きいただきました。

第1回 糸島ミリョク提案シート

第1回まちづくり市民委員会
糸島ミリョク提案シート ～みんなで語ろう！糸島の魅力について～

氏名

▶糸島市の“いいところ”（強み・魅力）
（文章、箇条書き、イラスト、図解・・・何でも自由にご記入ください）

▶糸島市の“もっとよくなりたいところ”（弱み・改善点）
（文章、箇条書き、イラスト、図解・・・何でも自由にご記入ください）

第2回 糸島トリクミ提案シート

第2回まちづくり市民委員会
糸島トリクミ提案シート ～みんなで語ろう！糸島の魅力について～

氏名

強みを活かした
トリクミ名

元になる
“いいところ”
（強み・魅力）

▶取り組み内容・解説
（文章、箇条書き、イラスト、図解・・・何でも自由にご記入ください）

弱みを改善する
トリクミ名

元になる
“もっとよくなりたいところ”
（弱み・改善点）

▶取り組み内容・解説
（文章、箇条書き、イラスト、図解・・・何でも自由にご記入ください）

第3回 糸島プロジェクトシート

糸島プロジェクトシート
～第3回糸島市まちづくり市民委員会～

プロジェクト名

1 具体的な取り組み内容


2 プロジェクトの視点・方針（大事な要素）

3 プロジェクト別検討テーマ

第3回 糸島ミライ提案カード

糸島ミライ提案カード ～第3回糸島市まちづくり市民委員会～

糸島の将来に必要なキーワードは

 **コレ**

説明・解説

3. 結果の概要

第1回

特に多かった意見

【糸島市の“いいところ” (強み・魅力)】

自然

自然が豊か (海・山)
海も山も美しく適切に田舎であるところ
災害が少ない

人

人がつながっている
人があたたかい (人と人のつながりが強い)
行事があって、地域の人と関わりやすい

食べ物

新鮮な食材が多い (肉・野菜・魚)
新鮮な食材が手に入る
食べ物が豊富でおいしい

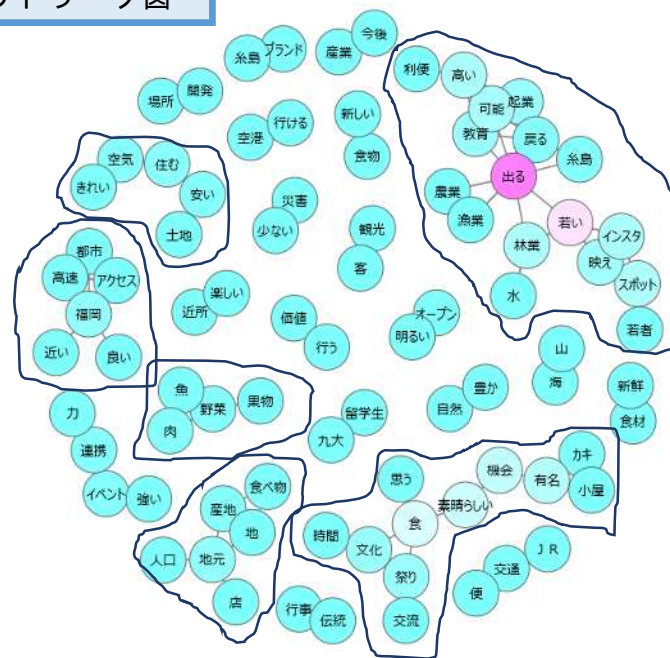
交通の便

福岡市へのアクセスが良い (JR・バス・都市高速)
交通の利便性が高い (JR・バイパス)

糸島ブランド

糸島ブランドができてつつある
糸島ブランドとして価値を高める事業を行い、実を結んできている
糸島ブランドとして、有名！外 (糸島以外) で食べる機会も多い

共起ネットワーク図



単語同士が、どのようにつながっているのかを可視化したもの。

糸島市の“もっとよくなりたいところ”(弱み・改善点)

交通の便、治安について

交通の便が市内に比べると悪い
沿線をはずれると交通の便が大変悪い
治安が悪い(夜中のバイクなど)
自然(海・山)を見るのに車が必要
前原の中心部はよいが、山側・海側の交通の問題

観光地としての問題

宿泊施設が少ないので観光客が素戻りする
観光客のゴミの問題(つり客・サーファー等)
観光地なので、ガードレール・フェンスなど造るときは景観に配慮してほしい。大型車の駐車場がない。
お土産となる銘菓がない

コミュニティの問題

糸島生まれの人が残っていない
もともといた地元の人との付き合いが難しいところがある
行事に参加しないといけない“しぼり”があると感じる人がいる

都市 PR の問題

糸島ブランド品が多いが、全体の産物となっていないのでは？
文化財のPRをもっと！！歴史的な価値をもっともっとアピールを！（神楽・邪馬台国・文化財 etc）

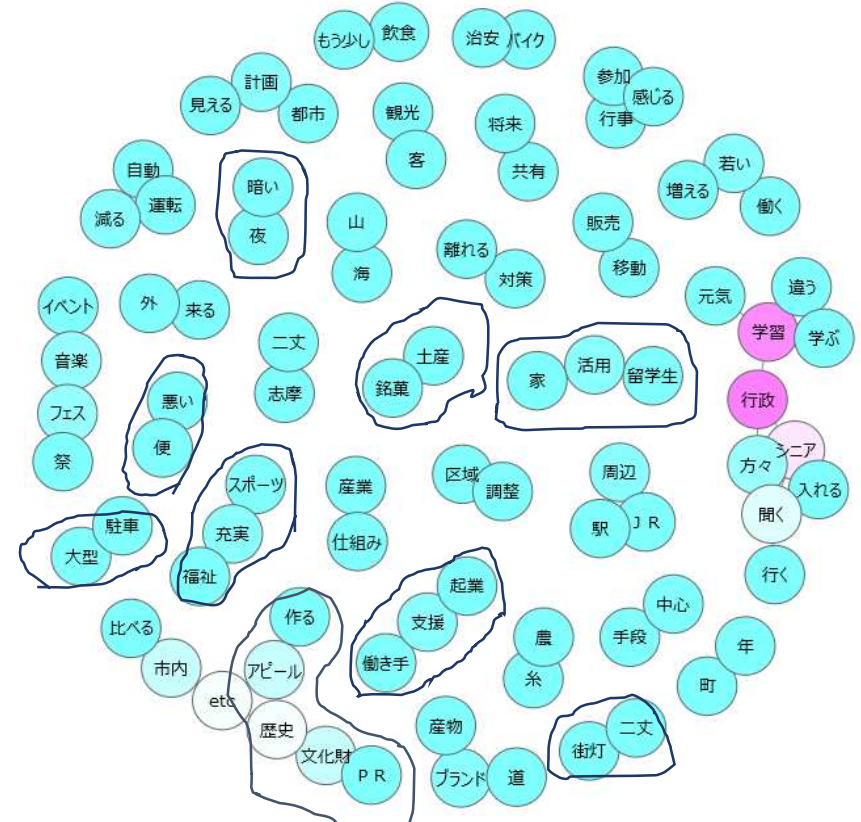
施設の不足の問題

スポーツ施設や福祉施設の充実

雇用の問題

働き手が福岡市へ流出
就職は糸島の外で...と考えている
企業誘致

共起ネットワーク図



第2回

【強みを生かした取り組み】(抜粋)

・糸島農業の活用

糸農を含む学生との交流、糸農生との共同化、糸農の実績を活かした高校生レストラン
糸農オリジナルの商品の宣伝

・農業体験プログラム

農業、林業、漁業、体験型のイベント(宿泊型)
農家さんの手伝いをしながら農業を学び、繁忙期は助け合う

・特産品を使ったおしゃれなお店

おしゃれなお店にして、SNSで人をよびこむ
食べ物(かき・いちご)、自営業のオシャレな店

・観光の推進

観光マップの作成(糸島観光モデルコース 1か所に寄って帰るのではなく、1日周れるような...)
全ての糸島ブランドに統一したシンボルマークを!

・糸島ブランドの確立

個々の農作物と海産物の融合 ブランドの再構築化
鯛等の漁獲量の多さとそれを活用した製造 加工 販売につなげる事で「糸島のブランド化」の確立で他との差別化を具体化する(6次産業化)

・起業の支援、若者の起業支援、宿泊施設の充実、空家の活用

若者の起業支援 ex 空き家活用

民泊して、夕暮れの海水浴の気持ちよさ、糸島の料理とお酒をゆっくり味わう満足感、早朝の散歩の気持ちよさを体験してほしい。家族や友人たちを、自宅空き部屋に宿泊させると、本当にその“ぜいたく感”“非日常のリラックス感”を喜ばれる。大きなホテルを建てるより、今ある空き家、空き部屋を資材活用して団体じゃなく個人客向けサービスにする方が、糸島に合っていると思う。



【弱みを改善する取り組み】(抜粋)

. 地域の交流、コミュニティバスの充実

バスの数をもっと増やす
移送サービスやコミュニティバスの充実

. 道路・公園の整備、社会インフラの格差の是正 場所

道路の整備
観光地以外でも必要な道路整備（特に歩車分離）を実施する
上下水道の整備
小さな公園より、みんなであそべるような大きな公園

. 人口減少への対策、雇用対策、福祉対策

人口が減少することはわかっているので先手を打つ
人材育成、「糸島でお金が巡る」しかけ
雇用、就労対策
いなかに行く程交通手段が少なく高齢者や障害者や妊産婦等の社会的弱者がさらに困る事になっている。移送サービスやコミュニティバスの充実を図ってほしい。また、つまずきやすい道路を整備し安心安全な道路行政を実行してほしい。
介護保険や障害者福祉事業の経営が厳しいので安定した事業になる様にしてほしい。人材不足もあり地域の母子家庭は就労が大変。就労の場作りにも活用してほしい
IT企業の誘致やベンチャー・ビジネス（九大等の潜在力活用）の起業で企業レベルの向上を図る。

第3回

第3回のワークショップは、第2回までのワークショップにおいて出された課題に加え、各地で地震や大雨などによる被害があったことを鑑み、防災というテーマを加えて、話し合いました。

話し合ったテーマは、次のとおりです。

1. “糸島ブランド”強化 プロジェクト

情報発信、観光振興（交流人口、体験活動）、第1次産業の活用、移住促進等をキーワードとして語り合ってもらいました。

2. 地域ぐるみで取り組む子育て・教育環境 プロジェクト

地域全体で子育て支援、親の支援、教育環境の整備、学力向上等をキーワードとして語り合ってもらいました。

3. 安心して暮らせるコミュニティづくり プロジェクト

人口減少・コミュニティの維持、ICTの活用、雇用・就労対策、コミュニティビジネス、人材の育成等をキーワードに語り合ってもらいました。

4. みんなで支え合う地域内交通 プロジェクト

乗合タクシーなどの移動手段、観光との連携、レンタサイクル、公共交通との連携等をキーワードとして語り合ってもらいました。

5. 災害に負けない防災・減災 プロジェクト

自助・共助・公助、自主防災組織、避難行動要支援者対応等をキーワードとして語り合ってもらいました。



糸島プロジェクトシートの内容

主な意見(抜粋)

1.“糸島ブランド”強化プロジェクト 【キーワード：情報発信、観光振興、第1次産業の活用、移住促進 等】

1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針
<ul style="list-style-type: none"> ・一次産品を生産するだけでなく、産品やその加工品をじっくり見てもらおう観光の目的地となる農業・漁業(糸島のカキで作るオイスターソース) ・農家宿泊、農業体験(アグリツーリズム) 	<p>リピーターを増やす。一度に全部体験できないコンテンツ作り・各漁港に市場を作るより、一か所ずつ上記と若干離れるが、漁業産品も通販で売の方が速くてもうかる時代が来るかも。漁業者のITリテラシーが必要。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車道の整備。福岡 糸島 唐津まで安全に走れる・市内の南北方向の交通難を多少軽減する・現在も自転車での来訪者があるが、より多くのサイクリストをよびこむ・自転車を使った場所めぐり(スタンプラリー)等への催事展開もありうる 	<p>自転車道の設計は、サイクリストの意見をよく聞くこと！間違った自転車道が市内各所にある・自転車の共有?(レンタル?)をするならば、一般車は糸島市に向かない。2×8t程度の変連可能、かつ荷物も乗せることができる車種が望ましい・隣接する市町村と整備スケジュールを共有することがのぞましい</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・土を守り、元気な食材を生み出すのが糸島の底力！！それを“地元の人のためのブランド”にするため、小中学校の給食食材を地元農家の有機野菜・海産物にする。地元の子どもや家庭が糸島野菜・海産物に誇りを持ち、健康になることは、「住みたいまち糸島」の強力なブランドカになる。 	<p>本質的な「まちのブランドカ」というのは、どんな人でも住みたくなるまちづくり。よい土をつくり、健康的な有機食材を生産している人を増やし、糸島市全域の学校給食に100%めざして提供する“糸島ブランド給食”の仕組みを地元の人のためにつくれば、対外的にも「食材の安心安全」「環境のよさ」「子育てしやすさ」をPRでき、最強の10年以上つづくブランドカになる。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・親になっても、老後も一人前に作物を収穫する知識・技術 いっしょに育てながら世代をこえていっしょに育つ 	<p>生産という活動にかかわる体験をする 思いどおりにならない天候...その時にどう対処するか考える知恵と工夫を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その生産には世代を超えてかかわる（親子） ・第1次産業が豊かな糸島だからこそ可能
--	---

2. 地域ぐるみで取り組む子育て・教育環境 プロジェクト 【キーワード： 地域全体で子育て支援、親の支援、教育環境の整備、学力向上 等】

1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針
<ul style="list-style-type: none"> ・公民館が集いの場となるような取り組み（多世代）・子育てをしている親などの相談窓口 	<p>地域で子どもを育てる・多世代で交流して子どもを見守る 非行の防止、親への教育</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・児童数の少ない学校を小・中・高と長い目で見ていける—貫校へと変える 	<p>通学バスの整備 地元企業の活性化 市街地からのよびこみ</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・キッズニア糸島 = 農業、漁業体験 ・運動公園がほしい!!! 大きな試合ができるくらい の!!! 	<p>糸島の人が糸島で活動できる大きな大会を見ることで子どもたちも夢がもてる</p>

3. 安心して暮らせるコミュニティづくり プロジェクト

【キーワード： 人口減少・コミュニティの維持、ICTの活用、雇用・就労対策、コミュニティビジネス、人材の育成 等】

1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針
<ul style="list-style-type: none"> ・スマホ講座に参加した方が「地元の魅力」「お困り事」を発信。「地域で活動する人材情報」 ・情報を見た高校生（卒業生含む）がビジネスのネタを集める ・糸島の大人が起業を支援 仕事づくり 	<p>コミュニティのつながり 情報発信、人材発信 拠点づくり 何でも言える環境（リアル・SNS）やりたいがカタチになる</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・定年後のひきこもり男性の活用・困ったことへの協力(学校の草とり等)・地域行事等のボランティア活動・公民館講座への参加(料理・趣味等) 	<p>定年された男性のやりがいを引き出すためのもの。女性はいくつになっても、コミュニティ能力は高いが、なかなか男性はスマホが苦手だったり、家にこもりがちになり、もっと地域のためにがんばってもらいたい。まだまだ働ける男性のやりがいの創出。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・市、行政区及び住民が一体となり、実質的に孤立している世帯の減少を目指す ・あごら等の施設を活用し、無料相談や無料セミナー等の開催 ・コミュニティの形成強化、困っている人の声を拾いやすくする 	<ul style="list-style-type: none"> ・超高齢社会において、高齢者自身が自分の人生に対して、楽しくかつ責任をもって活動する(50代以上は終活をする) ・上記により、行政はもとより、減少する「働く世代への負担を軽減し、老若ともに活気ある街づくり、社会づくりに貢献できる。 <p>今後増加する相続問題等にも繋がる</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・九大の起業部と市の連携で先端企業を起業 ・IT等の先端企業の誘致を実現 ・技術力のある中小企業を育成する 産学官 ・野菜工場等の高度民間企業の誘致 	<p>他地域に出た若者のIターン・Uターン化を図る。</p> <p>方針地元企業の充実 = 雇用の確保各校区・行政区の運営を担う若者の確保</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・昔ながらのコミュニティと新しい目的を持ったコミュニティがチームを組み、校区・行政区の行事を企画する・校区や行政区での協力者を増やすことが何よりも大切 ・コミュニティ内の課題を知る 解決に向けた取り組みをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・校区、行政区の役員の負担・既存の地縁団体等 + 新しい団体の組織化 ・コミュニティ内の課題をキャッチ 解決する仕組み ・元気な高齢者や若者が活躍できる環境 多世代交流
<p>総合病院を糸島に！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集約させたまちづくりを計画 ・コンパクトシティ 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院送迎や施設の交通手段不足に一石を打つ <p>高齢者福祉・ショッピングなどの必要な施設も併設</p>

4. みんなで支え合う地域内交通 プロジェクト

【キーワード： 乗合タクシーなどの移動手段、観光との連携、レンタサイクル、公共交通との連携 等】

1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針
自転車事業・レンタル観光との連携	・道路づくりの整備を含め電動サイクルが走れる道路づくり（地域的限定でもいい）
組織化された地域運行バス事業を打ち立てる！	・予算化社会的弱者・高齢者（免許もたない）・病院送迎車
まちづくりと連携した循環バスの実現 観光	・病院の送迎に貢献・できることからやる医師会 / 志摩イオン / 波多江 / 福吉
運転手さん・交通事業の糸島での組織化	・安全面からもボランティアに頼らず、運営に取り組む

5. 災害に負けない防災・減災 プロジェクト

【キーワード： 自助・共助・公助、自主防災組織、避難行動要支援者対応 等】

1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針
<p>原発の避難訓練 避難訓練の充実 要支援者の避難訓練</p>	<p>・糸島の心配は原発・地震 民生委員だけでは助けられない</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・情報を正しく把握する ・防災グッズを見直す ・家族で避難場所を決めておく ・近所の体の不自由な人等に声をかける ・自分が出来ないときは出来る人に頼む ・火災とか番地を明記。消防署では必ず番地をきかれる ・糸島は原発から30km内の意識を持つ 	<p>一人の力では届かない みんなの力を結集する（一人は万民の為に 万民は一人の為に）</p>

<p>近隣の情報共有</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・隣の人の番地、家族構成、電話を知らない ・地域活動に参加しないと、非常時に声がかからない ・プライバシーと個人情報の扱い方
<p>避難路の確立</p>	<p>南北の道路が必要 狭い道・行き止まりの解消</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・行政、企業、個人全て合同訓練 ・エリアメールを活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・どこにどう避難するか・避難困難者をどう避難させるか ・危険区域の避難をどうするか ・行政、消防署、消防団はどう動くか
<p>消防団を盛り上げる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が少なくなっているので、地元に住んでいる人は、経験しておいてもらう ・みんなが経験しておけば、自分の命は自分で守ることにつながる ・防災力の強化につながる

食・農業に関すること

第1次産品の6次産業化(生産-加工-販売等)を実現する 製品・商品を他地域との優位的差別化を実現する
ブランドもコミュニティも子育ても生産者を地域コミュニティで支えれば一気に解決！
生産できる施設の整備や安心して働ける一次産業にする事が必要
糸島市民がずっと健康で暮らせるよう、食の日本一の都市を目指す！！
今後、高齢者の引退で従事者減は目に見えている。規模維持を考えるなら後継者問題は必要。

自然に関すること

福岡都市圏で、大規模な農地が残る最後の地域が糸島市。海の資源も含めてこのことがいかに重要なことか自覚して、市政の核にしたい。土・水・空気+景観を守る農業・漁業を支援し、住民が健康的に生きられるまちづくりをすれば、住みたいまち 1になる。そこは揺らがないでほしい。

コミュニティ、人と人との交流に関すること

地域の集いの場として高齢者の孤独を防ぐ(子どもの遊び場・見守りの場として共用するともっと良い！？)。交流の場にも。
よそから来た大人は忙しく愛着も少ないので、コミュニティの担い手としては期待できない。
時間のある高齢者が小学生に孫のように接して、次の世代の担い手を育てる！！
コミュニティ内の様々な課題に気づき、お手伝いをするためには、地域住民の力がなくてはならない。地域の役員だけでなく、様々な住民を巻き込み、連携することが大切。
経済的な豊かさだけでなく、文化的な豊かさを身につけられるまちづくりが福岡市や他の市との差別化につながる
人間は1人で生きていけない。「家族」というコミュニティは小さすぎるし、個体差が大きい。コミュニティ(地域)で関わり成長していけるまち、糸島でありたい。
市民の「良い」取り組みを応援する政治風土が、元気なオリジナリティのある仕事をつくりだす。雇用より仕事づくり。

子育て・教育に関すること

自分を高められ、子育てやまわりの人とも仲良くできるコミュニケーションをとることができる街。
 幼児期から小・中・高校の教育環境を見直して、他の地域からも支持されるような教育モデルを作る。
 現状、行政でハード面は厳しい！ソフト面は強化できる。人とのつながり、コミュニティの強さを生かしてのまちづくりや子育てを期待！子どもから学生・大人・高齢者まで安心して暮らせるまちづくり。

防災・減災に関すること

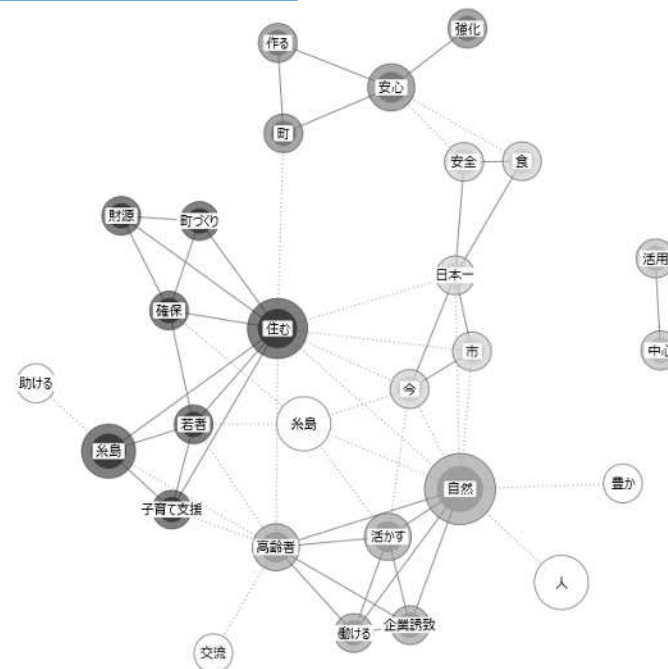
行政と地域で協力して、消防団・自主防災組織等の人材を育てる
 助けあいが必要。地域の防災力が高まるし、コミュニケーションもとれる。
 消防団員増 今後の災害には人数が必要！！

単語に関して

どのような単語が使われたのかを調べ、特徴的な単語を以下の表にまとめました。

名詞	出現数	サ変名詞	出現数	形容動詞	出現数	動詞	出現数
財源	2	安心	3	自然	7	住む	5
若者	2	確保	2	安全	2	活かす	3
中心	2	活用	2	豊か	2	作る	2
田舎	2	強化	2			助ける	2
日本一	2	交流	2			働ける	2
		子育て	2				

共起ネットワーク図



総括

ワークショップにおいて多く出された意見は糸島市にある「地域の資源」を活用して、糸島の未来をつくっていかうというものが多く出されていきました。糸島のブランドを強化するには、地域の資源をブラッシュアップすることが必要となりますが、ワークショップで出された意見では、農業＝食べ物を通して糸島の魅力をいかに磨いて、他の地域に発信していくのかということが課題となっています。

子育てについては、みんなが集まる場所が必要という意見が出されています。一見ハード面を求められているように思われますが、多世代間の交流が求められており、さまざまな人たちが交流する空間をデザインする志向が求められているようです。

コミュニティについては、技術をうまく活用できる人たちを増やし、地域とのつながりをつくっていくことや、仕事をつくっていくべきという意見が出されました。

地域交通については、交通手段をもたない人の立場からの提案がされていました。防災・減災については、いかに個々人の意識を高めるか、原発の問題が議論されていました。

「ミライ提案カード」においては、コミュニティ、人とのつながりを軸にして、農林水産業のこれからのこと、子育て・教育、防災のありかたを考えているように思われます。こうした住民の「目線」をいかに施策に反映させていくかが重要となります。

4. 第1回 まちづくり市民委員会

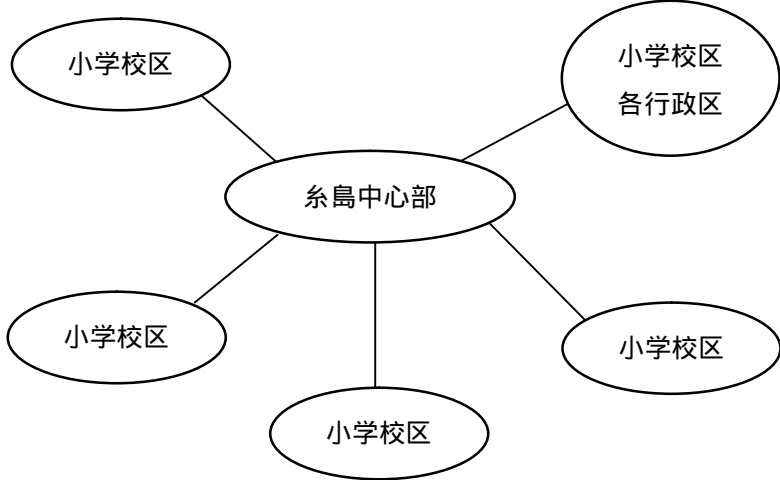
“ミリョク提案シート”の内容

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくなりたいところ”(弱み・改善点)
1	新鮮な食材が多い(肉・野菜・魚) 自然が多く住みやすい(空気がきれい) 大都市に最も近い 地価が安く住みやすい	交通アクセスの改善(バス・コミュニティー等) スポーツ施設の充実 観光客の消費が出来る場所を増やす
2	住宅・自然がバランス良く配置されている(人口増により崩れる恐れあり) 田園風景がステキ	山、農地、宅地を安定よく区割して都市計画をたてる 半島を周回する幹線道路の整備(交通システム) 九大の留学生を活用する場所がない
3	交通の件 回数を多くしてもらいたい 山・海がきれいで身もなごむ 近所のつき合いが楽しい所 食べ物もおいしく長生きの様です 空気がきれいでやすらぎがある	高齢者が自由に出かける場所が必要 施設がもう少し多いと良い 福岡市と県を同じくしてもらいたい
4	1. 海・山・空気がきれい 2. まだまだ人情がある 3. 何とんでも食べ物新しくおいしい 4. 九州大学が近く良い影響がある 5. 災害が少ない 6. 子ども達とのふれあいもありうれしい	1. 交通の便が市内に比べると悪い。老いてからが心配(病院とか) 2. グルリンバスの停留所(駅前とか)にベンチがほしい 3. 働ける場が糸島にほしい 4. 山の手入れが昔に比べるとされてない 5. 老人の入所施設が少ない 6. 宿泊施設が少ないので観光客が素戾りする
5	自然がいっぱい いいところ 福岡市への交通アクセスが良い(鉄道・都市高速・飛行場等) 九大の利用ができる。留学生・子どもたちの学力向上につなげて...	志摩の農業振興地域の指定を少しはずして 志摩・二丈方面の交通インフラ整備が不十分

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
6	素晴らしいゴルフ場が多くある	福岡市に行きたいとの声を良く聞く(年配の方・子育て世代) 観光客数の割に、お金を使うところがない 調整区域が定住や出店を邪魔している
7	自然豊か 福岡市に近く交通の便が良い 若者が魅力を感じるスポットが多い	J R 筑前前原駅以西の複線化 宿泊する観光客が少ない(宿泊施設が少ない) 大型バス駐車場が観光地に無い
8	農・漁業の特産品 自然の豊かさ 人間性	交通の不便性(バスの本数) 人材不足(働き手)...農業への支援
9	自然が豊かである 福岡へのアクセスが良い(J R・バス・都市高速)	前原中心地・飲食街 もう少し盛んに! 中心部以外は交通手段が不便 ゴルフ・マラソン・イベントがあるが、宿泊施設がない
10	利便性が高い...福岡市からのアクセスが良い 自然が多い	糸島生まれの人が残ってない 後継ぎの生活が困難(農業・漁業・林業) 交通の便...地域差が大きい 人口増...子どもは増えているか??(とくに高齢化率の高い地域)
11	糸島は土地が安く自然が豊か 交通の利便性が高い(J R・バイパス) 人口が安定している 一次産業が充実(農・漁・林)	糸島市内でも地域差が大きい!(交通・人口 etc) 一次産業の後継者問題 地元はあまり良さに気づかない!
12	農・水・林業	人手不足 東西ではなく、南北の交通の便
13	農業がさかんである 糸島に活性化しようとする若者が多い	交通のアクセスが弱い J R 駅周辺にしか住みにくい 教育について関心が低い


	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
14	自然豊か 災害少ない	インフラ計画が見えない
15	農業・漁業とも生産物が多くおいしい(種類も多い)	産物の価格が安いため、もうけが少ない ブランド品が多いが、全体の産物となっていないのでは?
16	農業・漁業: 糸島から一度出たあと戻ってくる後継者が多い 自然が豊か。井戸水がおいしい お祭り・伝統行事が多い	沿線をはずれると交通の便が大変悪い
17	戻ってくる人が多い。戻ってこれる環境がある 社会増減の多くが糸島人の出入り 社会増に根拠がある 外国人を入れられるか?	地元民に外来者へのやさしさが必要 やむをえず捨てる必要のある事もある 街道から離れた地域の交通対策
18	自然がいっぱいある。海・山・風がいい!! オープンで明るい人 おいしいものたくさん!!	観光客の宿泊するところが少ない 日帰り客が多い もともといた地元の人との付き合いが難しいところがある 糸島の木を使って家を建ててほしい
19	オープン・明るい おいしい物がいっぱい! 自然もたくさん!	観光客は多いが日帰りする人が多い 泊まれる場所が少ない
20	自然がすばらしい 糸島ブランドとして価値を高める事業を行い、実を結んできている 移住者が増えてきた 新たな魅力の発掘	地域の人口に格差があり、将来的に厳しくなる所がある 大きな団体を受け入れる施設がない 仕事に限られている どんな将来像を見据えているか共有されていないのでは... スポーツ施設の充実
21	自然がたくさん 観光客も多い! おいしいものたくさん	日帰り客も多い... 泊まる所を増やしたい! かとって自然も壊したくない この絶妙な <u>バランス</u> を保てる所を市に探してほしい! おねがいします

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
22	自然豊か	<pre> graph TD A(ネコ(子猫)を捨てる人が多い) --> B(野良ネコが増える) B --> C(苦情が出る フンをする) C --> D(環境悪化) E[母猫の不妊手術を することで防げる] --> A C <--> F(住民の対立) </pre> <p>捨てない糸島 命を大切にするイトシマ</p>
23	自然がいっぱいある 魚がおいしい 登山が出来る 農家の方の作ったものをおすそわけしてもらえる 旅行のパックが組める糸島市にしてほしい(大きいホテルがほしい)	移住した人が定着出来るように 税金を下げてほしい(付でも高い) 観光客の泊まれる場所がほしい(追加点) 糸島市にお金が落ちにくい

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよきたいところ”(弱み・改善点)
24	<p>自然豊か 豊富で新鮮な食材 人情豊か 何でも受け入れてくれる 大学がある街 グリーンツーリズム ・大型ホテルではなく ・小規模でも高級ホテル</p> <p>農業 糸島農業高校と結社の力の連携</p> 	<p>交通不便 企業が少ない(法人税収入が少ない) 働き手が福岡市へ流出 今後人口減少時代で、大型ホテルは不要ではないか</p>
25	<p><u>人がつながっている</u> フレンドリー、ダイバーシティ ウェルカム ↓ <u>魅力あふれる素材を組み合わせる可能性</u></p>	

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
26	<p>(規模は小さいけど)</p> <p>魅力満点(点在しているけど)</p> <p>↳ それを活かす“人”がいる</p> <p>↳ 高付加価値化 仕事生まれる</p>	<p>仕事が無い! ! ? ? ?</p> <p>↓ 観光地がない? ? ?</p> <p>仕事を創るためのネタと支える“人”がいる</p> <p>↓</p> <p>仕事生まれる</p>
27	<p>自然が豊か。農業・漁業</p> <p>食べ物がおいしい</p> <p>九州大学移転</p>	<p>市の税収をアップしたいが...</p> <p>強みである自然はそのまま残していきたい</p> <p>交通アクセスの充実</p> <p>働く場所をつくる</p>
28	<p>自然がたくさん有ります</p> <p><u>人がやさしくて、みんなは一人のために一人はみんなのために働く</u></p> <p>食べものがうまい。魚・肉・野菜もおいしい</p> <p><u>糸島ブランドができつつある</u></p>	<p><u>高齢者が安全に住める施策</u></p> <p><u>元気な高齢者をふやす。仕事をする</u></p> <p><u>足をなくさないよう(交通)</u></p> <p><u>公園を元気にしたい(人も生き物も生きられるよう)</u></p> <p><u>技術を学ぶ(地面の下を豊かにする)</u></p> <p><u>高齢者にもっと働いてほしい。みんなで考えて行く。かならず自分に向けた仕事がある。やる気をもつこと</u></p> <p><u>高齢者 60 才から第二の人生で発想を変える</u></p> <p>軽い仕事、たとえば公園を元気にする仕事、行政がバックアップしてやる(園芸の学習シルバーと違う学習を学ぶ)</p>

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくなりたいところ”(弱み・改善点)
29	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊か 海もあり、山もある。絶景スポットが多くインスタ映え！！ ・食べ物がおいしい 新鮮！！魚・野菜・果物・卵 糸島ブランドとして、有名！外（糸島以外）で食べる機会も多い ・近所付き合いが多い 地域のイベントが多い 近所の子たちと遊んだのが楽しかった！！ ↳ 親同士も幼なじみ 田舎ならではの！！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い 観光地に行くには、車がないと行きづらい ・街灯が少ない 夜は暗い道が多い ・企業が少ない 就職は糸島の外で...と考えている
30	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育水準が高い人が多い 2. イベントを通して、地域と<u>住民の連携が強い</u> 3. 資金的に恵まれている人が多い 教育に傾注できる 4. 明日を担う<u>若者が多い</u> 5. 自然環境に恵まれている <u>外部環境の機会</u>である 6. <u>教育レベルの高い九大</u>を有しているため、九大の起業部（学部生、院生、教授等）でIT等の<u>先端企業（ベンチャー・ビジネス）の起業</u>が可能である。 外に出た人がIターン・Uターンで糸島に戻る可能性が高まる 切り口 1. 人、2. モノ、3. 金、4. 技術、5. 情報、6. 環境 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 坂道が多く高齢者が困る箇所が多い 2. <u>暗い場所が多く、特に女性は不安である</u> 3. 交通機関の整備不全から<u>高齢者の移動に難点</u>がある 4. 中小企業の<u>技術レベルに難点</u>がみられる ↑（工業試験所等） <u>産学官で対応要</u> 5. <u>先端技術の開発企業が少なく、外に出た若者のIターン等</u>ができていない ↑ <u>九大の起業部（5年で50件の起業）を市が支援する</u> 6. 旧来の地区の<u>入会金・会費が高い</u> 7. <u>一次製品のブランド化は道半ば</u>である

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
31	いいときが過ごせるように <u>よかまち、よかひと、よか(余暇)時間</u> その時間がつくれる労働環境(雇用)もあわせてこのまちの文化として	子どもが安心して通学できるように！ 不便さはかえてこのまちのウリに 水素を使って無料シャトルバスなど ↑ (芥屋のゴルフ大会だけでなく毎日のことに)  安心して子育てができるまち 子育てにたくさんの方がかわり、そこに、つながりが生まれる！！
32	風土・自然・文化・祭り・食など 人とのつながりが濃い(悪い点でもある)	二次交通。単にバス等の収支だけでなく、経済効果を考える 子ども・高齢者にやさしいしくみづくり 九大生に住みやすい所に
33	地域コミュニティの機会も多く、意見交換が活発に行なわれる。自然も食も 素晴らしいが、人々の繋がりも素晴らしいと思います。 糸島という土地や地域の方々の方が自分を育ててくれたと思っています	交通の不便な地域にバスを走らせる(無料が望ましい) 特に通学やお年寄りにやさしい街としてのイメージアップ
34	自然が豊か 残すべき？ 食材がおいしい 外から来る人が多い → 福岡市に近い 都市部で疲れた人をいやす 開発のされていない場所が多い(弱みでもある？)	糸島農業高校を使う 地元の人たちとコラボ 交通手段が中心部から離れるにつれて少ない 治安が悪い？ バイクがうるさい 「自然」を使った施設を増やしていく 宿泊できる場所が少ない 福岡市のイベントの多さの受け皿になっていない
35	自然が豊か 糸島の強み 海と山が一日で行ける(自然にふれやすい)	糸農をもっといかすべき？ 格差がある 交通手段が少ない 外から来た人がなじみやすい場所が少ない 自然以外にも何か強みが... 仕事を増やす

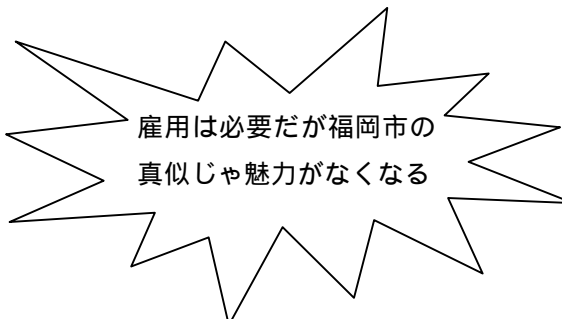
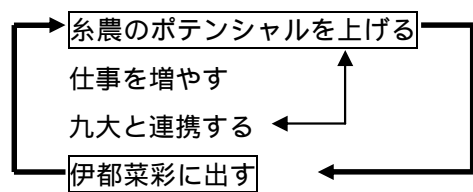
	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
36	<p>自然が豊か ... <u>自然を残す</u>ことが大切！</p> <p>カキ小屋が多い</p> <p>野菜・果物が多い(おいしい)</p> <p>人があたたかい(人と人のつながりが強い)</p> <p>地域によって伝統行事がある</p>	<p>前原に色々あつまっている</p> <p>福岡市に負けている(特に西区)</p> <p>若者が遊ぶ場所が少ない</p> <p>治安が悪い(夜中のバイクなど)</p>
37	<p>食べ物がおいしい ... (新鮮)</p> <p>災害が少ない</p>	<p>交通便を良くしたい</p>
38	<p>食べ物がおいしい。新鮮な食材が手に入る</p> <p>自然が豊か</p> <p>地下鉄・JRで福岡の中心・空港・博多駅まで直行で行ける</p> <p>糸島ブランドの定着</p> <p>人がよい</p>	<p>地域の環境整備。志摩や二丈の海岸線のゴミ・漂流物・川の流入物</p> <p>銘菓を作ってほしい。アピールできるおみやげがない</p> <p>交通弱者。買い物するのに高齢者の交通手段。前原の中心部はよいが、山側・海側の交通の問題</p> <p>子ども達が外で遊べる運動公園</p> <p>働く場所が増えれば若い人が住んでくれる</p>
39	<p>魚・野菜・いちご・みかん等がおいしい</p> <p>海も山も有り、観光地</p> <p>カキ小屋が有名</p> <p>食材が新鮮</p>	<p>交通の便が悪い。車がないと不便</p> <p>お土産になる銘菓がない</p> <p>地元に金が入る施設を作る</p> <p>観光客のゴミの問題(つり客・サーファー等)</p> <p>企業誘致</p>
40	<p>自然が豊か(海・川がきれい)</p> <p>魚・野菜が安い</p>	<p>交通アクセス</p> <p>企業誘致</p> <p>お土産品の開発</p> <p>お食事処を増やす(誘致)</p> <p>商店がない(福吉地区)</p>

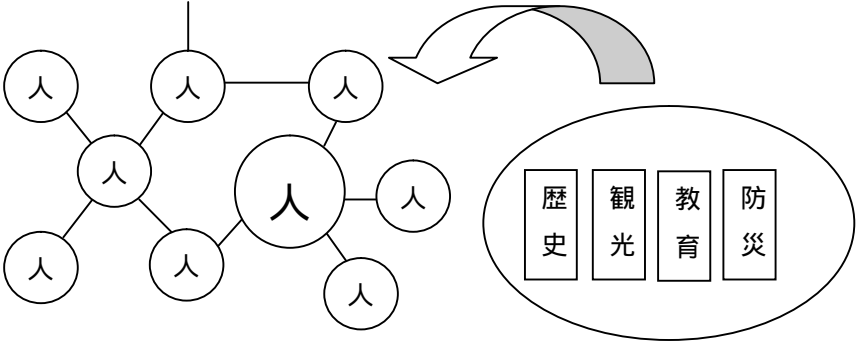

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
41	食べ物が豊富でおいしい 人がやさしく住居環境が良い 九大の留学生で国際色が豊かになった 田舎暮らしに最適ですが車がなくなったら出来ない 大きな災害が少ない	開発が前原に集中して、志摩・二丈が遅れている(交通・街灯など) 銘菓がなく、お土産としての強力な物が欲しい 留学生を利用して糸島を宣伝して欲しい
42	海も山も美しく適切に田舎であるところ 子育ての環境としてはとても良いところだと思います	大きい(広い)公園がほしいです 交通の便のとても良いところもあるが、悪いところは日常生活にも困る。良い解決策があるといいと思います
43	海と山が近く、景色がキレイ カキがおいしい 災害が少ない	生活の足が少ない 外から来た方とつながる為の文化が必要(音楽・フェス・祭等) 農林業の担い手不足
44	福岡市に近く便利(通勤・買物) 自然が豊かで食べ物の産地が近い	子どもが安心して遊べる公園が少ない 魅力ある飲食店が市の中心部に少ない
45	災害が少ない 山・海の幸が豊富 交通の便が良い(国道・JR沿線) 九大生の活用 糸農 人間性がある 自然が多い	お店が少ない IT文化 雇用する場がない 空き家が多い 公園がない
46	ほどよい田舎感	1次産業をコミュニティ単位で維持していく仕組み 人口が減っても大丈夫!な生活。循環型(右肩上がりを目指すのはもうムリやる)
47	今迄には災害が無かった所です。今後も無事を願う 食については大変良い所と思います。住も良いと思います 現在、1次産業が頑張っておりますが今後が少し心配	交通の利便性を考えてほしい。公共交通が不足 若い人達が糸島で働く場所があればもっと人口が増えると思う シニアの方々が今頑張っております仲間づくりに力を入れています。行政ももっとシニアの方々の意見を聞いて頂きたい

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
48	大都市福岡市に近い 災害が少ない 海と山が近くに有る 水道水の質が非常に良好	買物難民(山間部・海岸部) 南北の道路が無い 本格的な公園(10万都市)が無い 観光地は有るが、道路・駐車場が全く追いついていない
49	祭り・交流・出事が多い ←————→	地域の出事に対し消極的 消防団も どちらも高齢化 地元人・移住人との交流・協力
50	自然・海・観光 人・新鮮食材	交通不便 <u>市街化調整区域(志摩地区)</u> ・移住者が入れない ・農園レストランが作れない
51	自然あそびできる！ 美しい景観	介護福祉の充実 文化財のPRをもっと！！
52	自然がおおい	高齢になっても困らない町(交通とか?) 行政職員がつめたい(頭はいいはずなんだけど...) 文化財観光PRが多い(出雲やすがもみたいにならないか?歴史もある) 商店街がもったいない(値段が高い)。すがもみたいにならないか? 何もかもがおいしい もったいないと思う
53	自然 観光地	高齢者に優しい町づくり(年をとっても安心して生活できるよう) 文化財PR 観光地だがマナーが悪い 宿泊施設が少ない お金を使うところが少ない

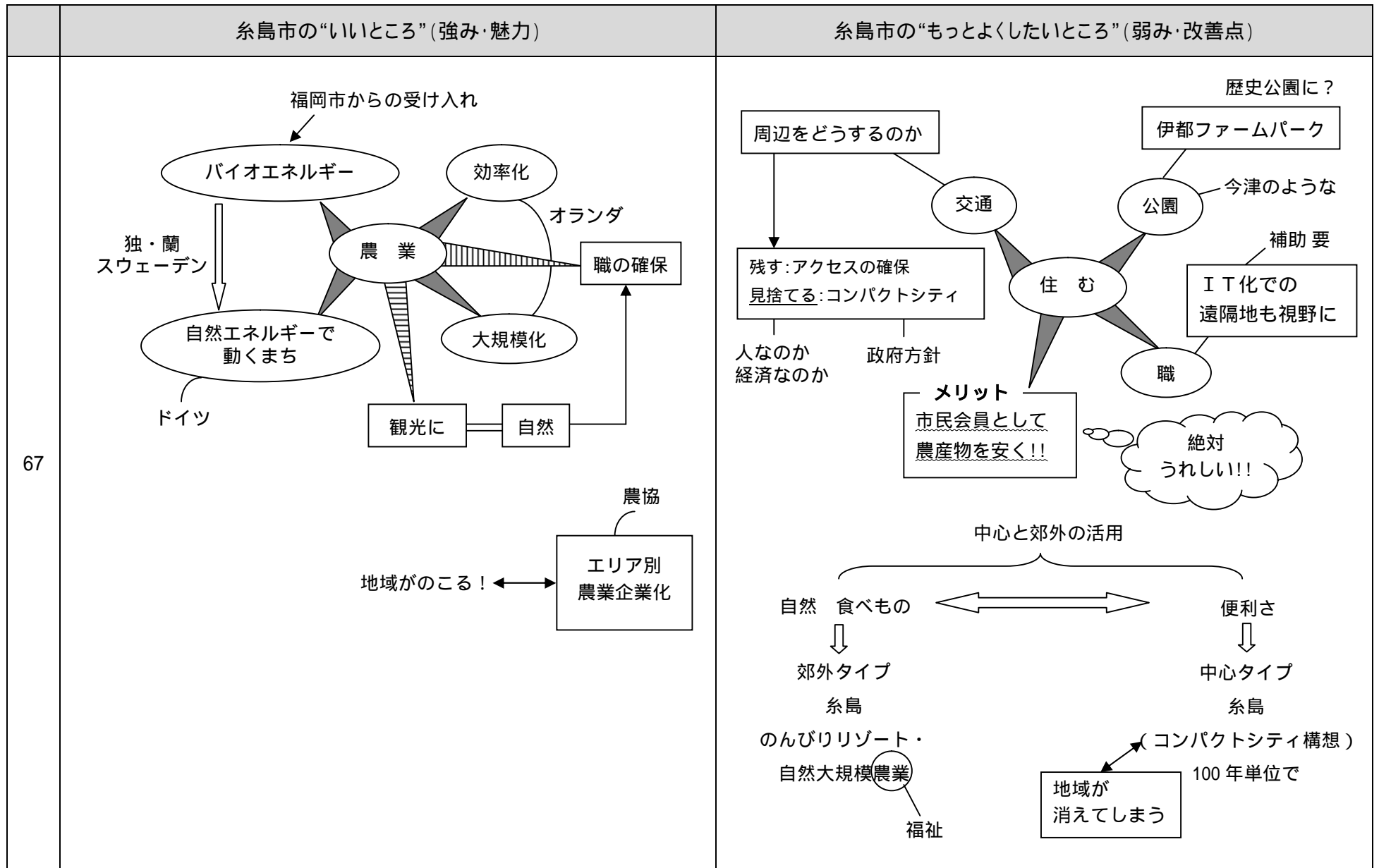
	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
54	<p>自然が豊か 人があたたかい 起業・チャレンジャーできるチャンス —— 色々な取組 九大との連携 多様な工房 地域(行政区会)の自主的力</p>	<p>高齢化 ひとり暮らし 空屋(家) 活用 二丈・志摩の<u>特色化</u> 格差 働く場所・機会 子育てのしやすさ(産み育てる) 税金が増えるための企業が必要 自然がこわされると意味がない 雇用の促進 昔ながらの商店街の新開発 駅前再開発</p>
55	<p>自然が豊か ← 人があたたかい 糸島未来会議で話したこと</p> <p style="text-align: center;">自然を守っている</p> <p style="text-align: center;">新しい建物が作れない</p> <p style="text-align: center;">糸島市の大部分は 国定公園</p>	<p>→ インフラが足りない 糸島市中心部とそれ以外の格差は大きい 糸農をあまり活かしてない <u>仕事が足りない</u></p>
56	<p>海と山が1日で 自然がいっぱい。景色が良い</p>	<p>バス・移動手段(特に二丈・志摩) <u>渋滞</u> 前原 調和(地元と移住者)</p>
57	<p>海と山 1日で両方楽しめる 景色・自然 天神・空港までのアクセスが近い</p>	<p>外からきた方と地元の方のつながり ... 音楽・フェス等のイベント 移動手段・バスが減った 自動運転でどうかなる? <u>未来</u> 移動販売 A I ・ I O T 技術に期待</p>

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよきたいところ”(弱み・改善点)
58	海と山が1日で遊べる フォトジェニックな場所が多くある	公共の交通が不便になった <ul style="list-style-type: none"> → 移動販売 → 自動運転 外から来られた方とのつながりの場 <ul style="list-style-type: none"> → 祭(フェス) → 音楽等のイベント
59	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">地域参画</div> <p style="text-align: center;">二極化している</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>参加する人</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 200px; margin: 10px auto;"> ボランティア等 がんばっている人が多くいる </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>しない人(無関心)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 40px; height: 40px; margin: 10px auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 観光 </div> </div> </div>	年をとっても住みやすくしたい 子育て 福祉の充実 自然・人柄等、本来の糸島の良さをのばす(若者文化・おしゃれな店等も大事) マナー悪い

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくしたいところ”(弱み・改善点)
60	<p>自然がきれい！見るだけでなく遊べる！ ←</p> <p>自然がたくさんある（人が少ない所で、のんびり遊べるのがいい）</p> <p>まちも近い。アクセスがいい。おしゃれなお店も多い</p> <p>農業・漁業が元気。林業も、支える若い人たちが出てきている。つながり始めている</p>	<p>▶ 夜暗い...（でも、どこでも明るく！！は違うよね...）</p> <p>星がきれいに見えるのは、すばらしい財産！！</p> <p>観光客は多いけどお金をおとす店がない</p> <p>観光地なので、<u>ガードレール・フェンスなど造るときは景観に配慮して！</u></p> <p><u>泊まる場所がない</u> 民泊は？</p> <p>歴史的な価値をもっともっとアピールを！（神楽・邪馬台国・文化財 etc）</p> <div style="text-align: center;">  <p>雇用は必要だが福岡市の 真似じゃ魅力がなくなる</p> </div>
61	<p>自然が豊か</p> <p>人がいい</p> <p>お店・カフェが多い</p>	<div style="text-align: center;">  </div> <p>前原と二丈・志摩・白糸等山手の空家対策をする（強化）</p>

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよくなりたいところ”(弱み・改善点)
62	<p>人のネットワークがすでにたくさんあり密・強固 情報が豊富</p>	<p>情報が豊富なわりには共有があまり進んでいない</p>  <p>情報を人のネットワークに乗せる</p>
63	<p>自然がたくさんで豊か 観光客が多い</p> <p>人が優しい。地域のつながりが強い 行事があって、地域の人と関わりやすい</p> <p>二見ヶ浦が若い人に人気ある(インスタ映え) </p> <p>食べ物が美味しい(地産地消・伊都菜彩)</p> <p>いとしま ブランド</p>	<p>交通の便が悪い 自然(海・山)を見るのに車が必要 → 地域の人と身近にしたい</p> <p>行事に参加しないといけない“しぼり”があると感じる人がある → 強すぎる</p> <p>外灯が少ない 夜が暗い 安全</p> <p>道路(歩道)が狭い</p> <p>若い人(中・高生)が遊ぶ場所が少ない</p>

	糸島市の“いいところ”(強み・魅力)	糸島市の“もっとよしたいところ”(弱み・改善点)
64	<p>1. <u>都市開発</u>が進んでいる ex. 新駅開設・道路拡張 → 都市への交通の便がよい</p> <p>2. 地元の食べ物がおいしい <u>地産地消</u>が盛ん</p> <p>3. 自然がたくさん(山・海・川)</p> <p>4. 健康活動を行っている人が多い</p> <p style="text-align: right;">その反面</p> <p style="text-align: right;">改善策</p>	<p>1. 交通の便が悪い地域(山・海の周辺)が多数ある</p> <p>2. もっと自然を活かした活動を!</p> <p>3. 子ども子どもから大人まで<u>みんなの憩いの場</u>を増やす → 運動のできる公園・広場</p> <p>4. 使われていない建物がある</p>
65	<p style="text-align: center;">糸島の空気感</p> <p>都会にもアクセスよし</p> <p>食べものうまい</p> <p>ブランド力 “糸島いいね!”</p> <p>ふところの深さ</p> <p>自然豊か</p> <p>農業・漁業</p> <p>のんびり のどか</p>	<p>さらなるPR・情報発信!!</p> <p><u>もっと住みたい街</u></p> <p><u>もっと楽しい街</u> いとしま</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">太鼓判</p>
66	<p><u>新しい人が外から転入している・活力</u></p> <p>人口増 実は地元の良いお店あり ↑ 知られていない!</p> <p>(糸島郡人はシャイな人が多い...)</p> <p>交流をうながす仕組みが必要</p>	<p><u>外から来た方とつながるための仕組み</u></p> <p>→ 転入者 + 観光客</p> <p>学校 子供 幼稚園</p> <p>食 文化 音楽 アート フェス+祭 お店めぐり</p>



5. 第2回 まちづくり市民委員会

“トリクミ提案シート”の内容

強みを生かした取り組み

	強みを生かしたトリクミ名	元になる“いいところ”	取り組み内容・解説
1	民泊の推進 B & B	自然の美しさ 食べ物のおいしさ	今、ドライブで目的地をまわり、夕方帰っていく観光スタイル ↳ ぜひ、民泊して、夕暮れの海水浴の気持ちよさ、糸島の料理をゆっくりお酒と味わう満足感、早朝の散歩の気持ちよさを体験してほしい。家族や友人たちを、自宅空き部屋に宿泊させると、本当にその“ぜいたく感”“非常のリラックス感”を喜ばれる。大きなホテルを建てるより、今ある空き家、空き部屋を資材活用して団体じゃなく個人客向けサービスにする方が、糸島に合っていると思う。
2	ブランド力強化と観光	第1次産業が盛ん	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の農作物の改良 ・個々の農作物と海産物の融合 ブランドの再構築化 ・加工会社の設立、糸農の活用（付加価値） ・道路の整備（流通の容易化）
3	糸島のたべもの	糸島ブランド 伊都菜彩	<ul style="list-style-type: none"> ・学生と連携して“高校生レストラン”をつくる（他の学校の人とも協力できる） ・糸島産の食べ物を身近な所で食べられるような店 ・おしゃれなお店にして、SNSで人をよびこむ ↳ PR動画
4	住民が野良猫に優しい	人とのつながりが強い	<ul style="list-style-type: none"> ・フードを与えるだけでは不幸な猫が増えて、住民にとって害になる。トラブルの元になる。 ・ご近所でフードを与えて猫を助けている人がたくさんいる。手術が無料だと個人の負担が減ってもっとたくさんの困っている猫が幸せになる。猫が幸せな糸島になれば全国的に有名になってより糸島の魅力が増す。

	強みを生かしたトリクミ名	元になる“いいところ”	取り組み内容・解説
5	糸農とか		糸農を含む学生との交流
6	冬のいとしま	自然 オシャレな店 食べ物	<ul style="list-style-type: none"> ・夏だけでなく冬にもいとしまのよさを広げていく！ ・食べ物（かき・いちご） 自営業のオシャレな店 若い人を取り入れることでPRにもなる ↳ SNS（インスタ・ツイッター） ・冬場の自然が少ない... ↳ 冬場に自然を活かす取り組み
7	ハイキングレストラン	自然の食べ物	<ul style="list-style-type: none"> ・現況の直売所の横に地産の野菜・魚を使ったパイキングレストランを作る。ハイキング気分で立ち寄る所 ・竹や猪を加工して食べ物として利用するが加工場を見学出来る施設にする
8	自然の食材を加工する		<ul style="list-style-type: none"> 山や海の食材 高齢者の働き場所 糸島を宣伝する
9	Feel 糸島		<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源の管理 ・農業体験プログラム
10	農林水産環境		<ul style="list-style-type: none"> ・六次産業の活発化（農業・漁業） ・糸農生との共同化
11	統一ブランドマーク	農・水・林業	全ての糸島ブランドに統一したシンボルマークを！
12	糸高・九大・糸農の活用		交流
13	竹廃林整備後メンマ	地元の竹廃林	定年後の年金+ にメンマ作り
14			
15	ブランディング	第1次製品の品揃えを生かす	鯛等の漁獲量の多さとそれを活用した製造加工販売につなげる事で「 <u>糸島のブランド化</u> 」の確立で他との差別化を具体化する（6次産業化）

	強みを生かしたトリクミ名	元になる“いいところ”	取り組み内容・解説
16	人材の確保（雇用の拡充）	九大等の潜在力	九大の起業部（院生・教授等）と市の連携でベンチャー・ビジネスを拡充して、市を離れた <u>若者のインターン等の条件づくりを図る</u> <u>市の活性化につなげる</u> 校区内の連携が強化できる
17	観光事業の拡充	自然観光の充実	狐のカミソリ等の道路を整備して <u>観光客を呼びこむ</u>
18	図書館の充実 インフォメーションセンター	イベント多い 元気な生産者が多い	糸島のありとあらゆる資料が閲覧できるようにする（東京のどこかで取り組みあり） イベントちらし、企業案内、観光資料
19	駅前オーガニックマーケット	生産者 アクセスの良さ 自然環境	丸田池公園前を歩行者天国（時間帯については要検討）にして、小さくてもがんばっている、良いものをつくっている生産者による糸島産品マーケットをできるようにする
20	自然体験型	宿泊体験型大ホテルの誘致	<ul style="list-style-type: none"> ・農業、林業、漁業、体験型のイベント（宿泊型） ・山岳、登山ガイドの配置（雪山・可也・井原山・立石山等） ・宿泊において海山の幸が多いことを知ってもらう ・器等糸島の木材で作るものを使う
21	農業・漁業の加工場づくり	食べ物がおいしい	<ul style="list-style-type: none"> ・加工用に作物を作るので、大規模にする ・捨てる物を再利用できるので、むだがなくなる ・とりすぎても加工にまわすので、心配なくていい
22	現在糸島ブランドが選ばれていることを利用	農業・水産業を育てて行く事	<ul style="list-style-type: none"> ・住、食の環境の良い所を活かして行く事が糸島には出来ると思う ・農、水産業を再度見直して後押しを検討することが必要だと思う
23	南北道路	観光 魅力	<ul style="list-style-type: none"> ・南北の流通 ・観光の便利さ ・企業へのアピール
24	農業・漁業	自然豊か	農業を企業化し、大規模にする 10年後、高齢により農業人口が減る

	強みを生かしたトリクミ名	元になる“いいところ”	取り組み内容・解説
25	宿泊施設 レジャー施設	自然 環境 食材	<ul style="list-style-type: none"> ・場外公営ギャンブル場（財源） ・ホテル建設 ・港湾設備
26	中年のあいさつ運動（笑顔が大切）	人と人とのつながり	<ul style="list-style-type: none"> ・隣近所であいさつが少なくなってきたので、特に中年があいさつしない場合が多い。中年が頑張る事で子どもや高齢者に良い影響があるのでは？ ・ボランティアや市民団体のコラボレーションを通じ、福祉の輪を広げる ・町づくりへの参加意識を高めたい。強制ではなくそれがあたり前だという価値観が大切 ・福祉行政への更なる強化運動
27	介護・福祉施設のUP（増築）	入所待ちの方が多い	糸島には農家の方が多く、国民年金の方が多い。安価で利用・入所できる福祉施設
28	笑顔であいさつを	人と人とのつながり	子どもたちも、若い方も、誰もが快くあいさつができる地域作り
29		海・山・空気がきれい 食べ物がおいしい	<p>地元の材料を活かし高校生と高齢者の知恵もとり入れて、レストラン（食事処）</p> <p>地域（向こう三軒両隣）のコミュニケーションで何でも助け合う</p> <p>九州大学の優れた人材で企業を誘致する</p> <p>（子供達とのふれあいに気を配り）糸島人になるよう私達が努力する</p> <p>体にいいことをアピールする。災害が少ないことも強み</p>
30		観光資源が豊富	<ul style="list-style-type: none"> ・道路を整備する（幅を広げる・歩道を作る・駐車場をつくる） ・車以外での手段（バスを走らせる） ・観光マップの作成（糸島観光モデルコース 1か所に寄って帰るのではなく、1日周れるような...） ・ウェブページ、SNSの活用（より多くの人に知ってもらうため、SNSを活用する）

	強みを生かしたトリクミ名	元になる“いいところ”	取り組み内容・解説
31	農業・水産業の持続性	タイ カキ 伊都菜彩	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者を育成して、持続性を持たせる ・農業法人を作って集団営業をする ・現存の糸島は少しバブル感があるので、今注目されているあいだに本当の実力をつける ・姫島の活性化
32		自然環境 景観	<p>起業支援 ... 若い方の就労環境開拓</p> <p>空家を貸すレンタルみたいな、家賃代わりに掃除とか庭の手入れをしてもらおう。新しく何かを建てるというよりも、あるものを使っていく（環境を守りながら）</p>
33	次世代の <u>起業支援</u>	いきいきした次世代の人材（学生）	<p>若者の起業支援 ex</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家活用 ・プロジェクトへの助成 ・糸農の実績を活かした高校生レストラン
34	糸農レストラン	農産物 糸農というインフラ 経験豊富な高齢者	<p>糸農で育てた食材を加工・調理し皆さんへ提供する。</p> <p>ブランド化しつつある糸島野菜の生産者（候補）である高校生、すでに野菜等生産経験をもつ高齢者が組むことで、地元も潤うきっかけとなる。</p>
35	魅力ある人材 地域資源 出会いの場づくり		<p>商店街の空き店舗に「何かが生まれる場」づくり</p> <p>アイデアと熱意を持った方が出会い・交流することで新しい仕事生まれる取り組みが起こる</p>
36	みんなで生産者	一次産業が盛ん	<p>農業を営む人が減る ブランドの維持ができぬ（10年もたない）</p> <p>ダブルワークを推奨して、半農・半 的な働き方</p> <p>農家さんの手伝いをしながら農業を学び、繁忙期は助け合う</p>
37	糸島イベントカレンダー	毎週どこかでイベントをやっている	<p>イベント情報の一元管理化</p> <p>点が線へ、線が面へ つながりが密になり、情報価値がさらにアップ！</p> <p>イベントが網羅されれば、商品情報や個性的な人の情報を乗せる</p>
38	地域のコミュニティを大事にする	たすけ合いの心	<p>野良猫 地域猫（地域の野良猫を増やすことなくみんなで見守る）</p>

	強みを生かしたトリクミ名	元になる“いいところ”	取り組み内容・解説
39	地元高校魅力化プロジェクト	農産物 海産物 地域資源	<p>糸島の<u>地域資源</u> 糸農・糸高での学び <u>高付加価値化</u> (加工・流通・料理)(歴史)</p> <p>→ 糸農の宿泊施設・食事処 → 糸農レストラン</p> <p>仕事づくり 産業化 交流人口の拡大 ←</p>
40	糸農レストラン	食材 糸農	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもでも野菜を食べやすくするメニュー作り ・体験型でイベントを開く 高齢者や子どもを対象とする ・仕事が少しでも増える ・糸農でレストランを作る！(糸農で作ったものでレストラン) <u>ソース・ジャム</u>など... <p>糸農オリジナルの商品の宣伝なども(甘の皮やはるかバー)</p>
41	糸農レストラン	食材が豊富 高校生の力	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生が社員(土日・祝日に開店) 民間の店と連携・協力する(行政・企業) <p style="text-align: center;">-- 糸農の食材 --</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー ... 焼きソバ (ウスターソース) オムライス (卵・ケチャップ) パンケーキ (パン・ジャム) <p>(インスタ映え)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型でも良いかも ... 小さい子や高齢者の人と一緒に ・SNSで宣伝 ... ネットで広がることで糸島全体にも益になる いずれはテレビで取り上げてもらう <p>糸農で生産・加工・調理はやっているの、糸農内で完結させることができる。</p>

	強みを生かしたトリクミ名	元になる“いいところ”	取り組み内容・解説
42	みんなでつながる	食 人 イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有 ・年配者と若者のコラボ
43	ボランティアの車出し ボラタクシー		<p>岩手のNPOで事業化が成り立った事例あり</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今は「糸島パブル」である。本質を伴うブランド確立が必要 失敗すれば、今後数十年はチャンスが来ない</p> </div>
44	強みの情報発信	糸農がある 地域参加	<p>まちづくり・行事への参加が自然である習慣を大切にする</p> <p>糸農の良さ・活用 交流・祭り・販売</p>
45	人口増	土地が安い	<p><u>自由に集まれる場をつくる！</u> 糸農 利用</p>
46	糸農×糸島市	糸島農業高校	<ul style="list-style-type: none"> ・糸農で考えた料理を出す店を作る ・糸農みかんを使って糸島のおかしを作る ・シャッター街に店出して元気を出す ・SNSで広報活動 ・糸島市民まつりに出店 ・体験型イベント <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>みかん狩り おかし作り 野菜育てる 料理しよう</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> <p>糸島市を 元気にする！！</p> <p>(糸農を使い、観光業を発展)</p> </div>

	強みを生かしたトリクミ名	元になる“いいところ”	取り組み内容・解説
47	大学と共同で地域の為	産業化として広める - ブランド	<p>大学とタイアップし糸島のブランド化</p> <p>竹林をコントロールする（森林をふやす）</p> <p>竹炭の利用を広げる <u>エネルギーとして活用</u></p>
48	六次産業化		<p>・雇用の確保 定住へ 企業化（農業） 六次（工場）が仕入れ 安定収入</p> <p>・収入の安定？</p>
49	いとしま体験ツアー （日帰り・1泊2日）	<p>自然</p> <p>特産物</p> <p>住みやすさ</p> <p>地元の方とのコミュニケーション</p> <p>市の取組</p>	<p>・観光(地)コース } <u>商工会</u> <u>市</u> と <u>地元</u> と <u>旅行</u></p> <p>・農業体験コース } <u>福祉</u> <u>教育機関</u> <u>会社</u> とタイアップ</p> <p>・漁業体験コース } 定住を視野に入れて</p> <p>・コース ← よさを入れ込む</p> <p>—————</p> <p>・若者にとって...</p> <p>・子育て世代にとって...</p> <p>・良老後にとって...</p>

弱みを生かした取り組み

	弱みを生かしたトリクミ名	元になる“もっとよくしたいところ”	取り組み内容・解説
1	高校とも連携した農家レストラン？	糸島産のものを食べられるお店が少ない	よそからのお客さんを連れて行く店に迷う。 これだけ地場産のものがあるのに、それを食事として楽しめる店が案外ないため。いつも、自信をもってお連れできるのは、「志摩の海鮮丼屋」くらい。糸農の高校生の力も借りて、農家レストラン（オール糸島産）あるといいな—！！
2	企業立地化促進	働く場所の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・固定資産税の減免(有期) ・道路の整備 ・働き手の確保（高齢者も）
3	次世代の糸島	若い人をふやす 移住してもらう	<ul style="list-style-type: none"> ・起業を支援する ・就職する場所がほしい
4	野良猫を減らしたい		<ul style="list-style-type: none"> ・野良猫の不妊手術を無料にして欲しい ・個人の人が捨て猫を助けているだけでは個人の負担が大きくなる
5	若がえり計画		<ul style="list-style-type: none"> ・若い人間とかかわる勇気 ・積極的にやる
6	糸島市民の足	交通の便	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと通勤・通学しやすいように ・地域によっては長時間かかる ・バスの数をもっと増やす
7	ゴールド人材センター	仕事が少ない	シルバー人材センターの60才未満版 季節労働や短時間労働を適切に振り分ける
8			<p>宿泊施設を充実</p> <p>糸島の地に観光客がお金をおとす</p> <p>若者の就職先（企業）</p>

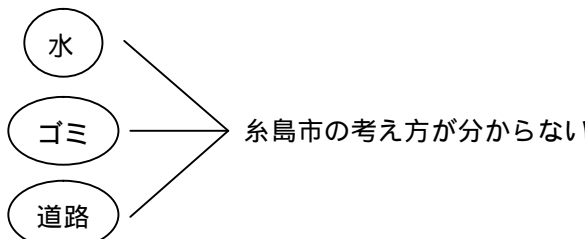
	弱みを生かしたトリクミ名	元になる“もっとよくしたいところ”	取り組み内容・解説
9			<ul style="list-style-type: none"> ・シャトルバス（どこから乗っても100円） ・公園整備 ・糸島市のウェブページ（観光）開発 ・駐車場があまりなく、せまい（二見ヶ浦、芥屋の大門）
10	道路・交通ネットワーク		地域間の格差 店舗・交通・上下水道整備・IT
11			道路・水・ゴミ処理問題の解決
12		宅地の解放	
13	糸島市終活推進プロジェクト	超高齢社会	超高齢社会において、少子化がますます進む中、支えられる世代と支える世代のバランスが崩壊します。そこで、50～70代くらいの方が「当たり前」に終活をする時代」にしたいです。終活の中身は多種多様になるので省略しますが、自分（高齢者）のことは現在～死に至るまで自分で考えて（家・お金・家族の同居等）働く世代への負担を減らすことにより、社会全体の活性化を図る。
14	社会基盤の整備	交通網の不備と暗い場所が多い	高齢者が病院・買い物等に容易に行ける様にする。併せて暗い場所を減少させて <u>安心・安全な街づくり</u> をする。
15	先端企業の存立を図る	企業誘致の拡充	<p>a．IT企業の誘致やベンチャー・ビジネス（九大等の潜在力活用）の起業で<u>企業レベル</u>の向上を図る。</p> <p>b．附随的に該当企業の事業税の確保で市の財政改善に結実させる。</p>
16	中小企業の技術向上	技術レベルの低迷	産学官（九大・ <u>工業試験所</u> ）の戦略的連携で該当 <u>中小企業を支援</u> する（レベルアップ）
17	10代の留学支援	生涯学習意欲を高める	10代（～20代）の留学支援（海外・国内含む）。留学テーマ論文を公募して短期留学をバックアップ。
18	エネルギー甲子園	田舎にはなにもないという幻想	<p>中学生・高校生による「エネルギー甲子園」。田舎ならではの資源（草・竹・水力？）を活用して発電・給湯などの仕組みを構築。これを各校理科部（？）もしくは有志が研究実践発表するコンテストをひらく。</p> <p>災害時の避難所としての学校に「発電」の仕組みがあるのは大変有効</p>

	弱みを生かしたトリクミ名	元になる“もっとよくしたいところ”	取り組み内容・解説
19	インフラ整備（道路）	道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模道路の整備 時間短縮 車道・歩道・自転車道 ・観光地へのアクセスの改善 ・糸島市の観光が通過点であってはならない
20	地域格差の解消	上下水道・交通の便	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・バスの充実 運転手は地元の人間をやとう ・上下水道を充実させて企業を呼び込む
21	第1次産業を活かす事を今後考えて行く		<ul style="list-style-type: none"> ・糸島の第1次産業の活性化を再度考えて行く事。出来れば6次産業まで発展させる。今後の課題である ・企業誘致も大企業は無理としても中小企業誘致 ・環境問題を再度検討頂きたい
22	大きな公園	今の公園	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな公園より、みんなであそべるような大きな公園 ・市有地の山をまるごと公園へ ・危ないよりも、子どもたちの好奇心で自由にできる場所 ・自然をそのままあそべるような場所
23	道路の整備・高齢者の問題	税金が高い	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> 道の駅 企業の誘致 </div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">}</div> <div style="margin-right: 10px;">二丈地区へ</div> <div style="margin-right: 20px;">路線バスの色をかえて</div> <div>老人ホームの問題</div> </div> <p>例：前原地区 赤 志摩地区 黄 二丈地区 緑</p>
24		交通・上下水道	

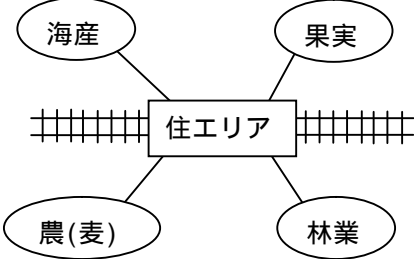
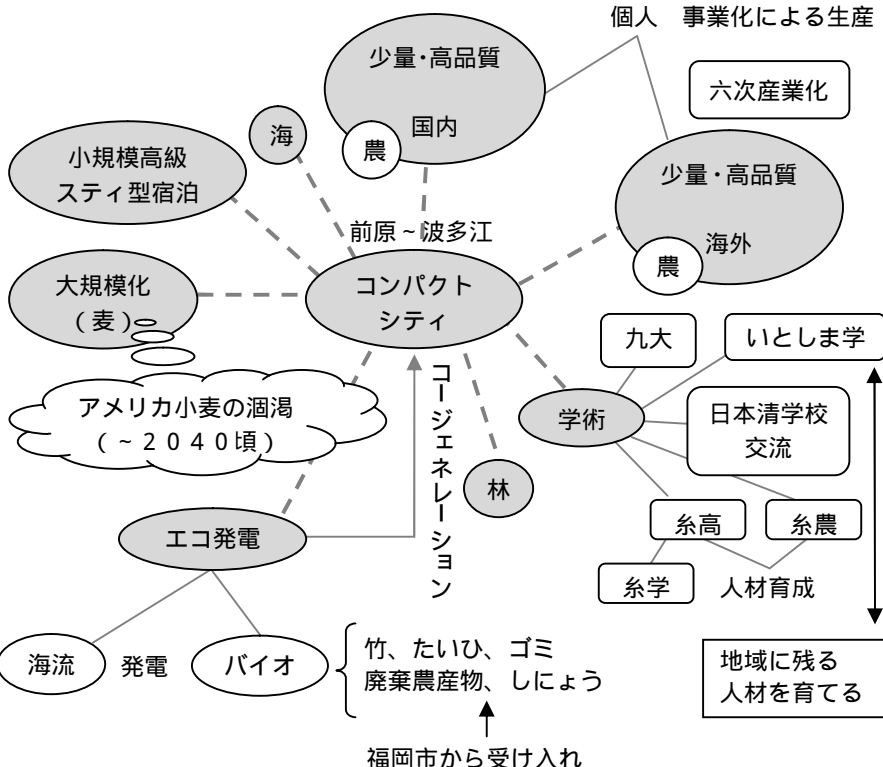
	弱みを生かしたトリクミ名	元になる“もっとよくしたいところ”	取り組み内容・解説
25	<ul style="list-style-type: none"> ・移送サービス（福祉）やコミュニティバスの充実 ・道路行政の強化 ・施設入所がすぐにできない 	交通手段の利便性が悪い 福祉の充実	<p>いなかに行く程交通手段が少なく高齢者や障がい者や妊産婦等の社会的弱者がさらに困る事になっている。移送サービスやコミュニティバスの充実を図ってほしい。また、つまずきやすい道路を整備し安心安全な道路行政を実行してほしい。もしできなくても人力車みたいな観光もかね目立つ乗り物を地域に配ってほしい。</p> <hr/> <p>福祉施設に入所したくても待機者が多く入れない。また、入所しても国民年金の方が多糸島市民には金額的な負担が大きい。補助金等あれば良い。介護保険や障害者福祉事業の経営が厳しいので安定した事業になる様にしてほしい。人材不足もあり地域の母子家庭は就労が大変 就労の場作りにも活用してほしい。</p>
26	集客・観光の柱に	姫島の猫	猫を利用した観光地に（グッズ・ふれ合いetc）
27	自由におでかけ！！ （高齢の方、障がいをお持ちの方、観光客）	移動 交通手段	志摩や二丈等、電車以外の交通・移動手段が少ない。行政の支援、企業等の連携で改善できないか？
28			雇用の場が少ない 託児所（仕事場に）がない 宿泊施設を増やす 老人の入所施設の誘致（入所料金の負担がきつい。助成があると助かる） グルリンバスの停留所にベンチ（コマーシャルでもよい）がほしい
29		企業が少ない	働く場所が少ない 企業の誘致（働く場所が増えたら、住む人も増える）
30	地域の差	合併の影響か？	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い場所があるので（コミュニティバス・ボランティアタクシー） ・上下水道の整備 ... 予算の関係でむずかしいのか？
31	A I 自動運転	交通 アクセス	A I ・自動運転の実験 ... 場所 積極的に取り入れる 海外からの有能なエンジニアを呼んだり

	弱みを生かしたトリクミ名	元になる“もっとよくなりたいところ”	取り組み内容・解説
32	冬も楽しい糸島のPR強化	冬の糸島	夏の魅力ばかりに注目が集まるので、冬もたのしめる糸島にしたい
33	観光地の駐車場整備 道路整備	駐車場整備状況が脆弱	<ul style="list-style-type: none"> ・糸島の有名な観光地は多くが車でアクセスとなるが、スペースが限られていたり、そこまでの道路が狭いなど取りこぼしている点も多い。現在無料の駐車場は有料化して整備費に充てる ・観光地以外でも必要な道路整備（特に歩者分離）を実施する
34		仕事がない・拠点が無い	
35	どこでもインターネット	働ける場所が少ない	W i - F i 環境を整えた無料のワーキングスペースをたくさん作る。そこに集まる人どうしがつながり、新しい仕事が出来るといいな。 行政にしてもらおうことばっか話してもあまりおもしろくないです。
36	魔法のスマホー！	シニアのスマホ活用	ネット上の有益情報がシニア層に届いていないので、基本的なスマホ利用を身につけてもらうサポートを展開する
37	母猫の不妊手術をする	すて猫をする	<p>子猫が産まれて捨てている人 → 犯罪</p> <p>↓</p> <p>捨てられて困っている人 (たくさん保護して大変)</p> <p>→ 不妊手術したいがお金がない (補助制度)</p> <p>→ つかまらない猫はボランティアがお手伝い</p>
38	本当に仕事がないの？	糸島には仕事が少ないと言われている	<p>仕事づくり</p> <p>県立高の地域資源活用への取り組みに対する コーディネーター配置・資金提供</p> <p>↓</p> <p>→ 高校発ベンチャー（食品加工・レストラン・お菓子づくりなど） 事業化への支援の仕組みづくり・支援者（出資者）への還元</p> <p>→ 人材育成 「糸島でお金が巡る」しかけを！！</p>
39		交通 仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便の増量 - 高齢者が少しでも早く病院に行けるように（最低でも病院に直行のバスなど） ・高校を使った連携 ・駅から直接行けるところを増やす

	弱みを生かしたトリクミ名	元になる“もっとよくしたいところ”	取り組み内容・解説
40	田舎にも交通を	交通（山など奥地）の不便さ	<ul style="list-style-type: none"> ・電車なら平地のどこでも行けるが、山奥となると行きづらい所がある 行ける所が増えると来られる側の人も行きたい所が増える ・駅や有名な観光地まで直接行けるように遠い距離の所にもバス停やモノレールなどを建設する
41	バブルを利用する	合併前後の不公平感	<p>人口減少の先手を打つ</p> <p>人口が減少することはわかっているので先手を打つ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業の法人化 農地の持ち主を説得する ・居住エリアの計画的縮小 ... 山間部に住む人が納得して中心に近づいてくれるよう（北九州市が上手にやっている） ・拡充するより、上手く縮小する方が難しい <p>中心を前原から動かしたらどうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所・もよおし・行政機関 ・人口を西に移動 ・JRの運行を改善、設備投資を後押し

	弱みを生かしたトリクミ名	元になる“もっとよくしたいところ”	取り組み内容・解説
42	人口増に備える	道路 水 ゴミ	<p>交通行政を既成概念でつukらない！</p> <p>人にやさしい シニア } <u>道づくり</u> ・スクーターをシニアに補助 ↓ 子ども } ・ペロタクシー デンマークの自転車道</p> <p><u>インフラ情報の開示</u></p> 
43	道路	不便！	ペットや子どもの散歩が出来ない
44	バスタイム糸島	交通の便が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・バスを増やす ・アンケートなどでどこが一番バスを必要としているかを調べる ・観光バスを増やす <ul style="list-style-type: none"> ↳ 観光業活性化 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 糸島市北部にある二見ヶ浦などの観光地に行く鉄道もいいかも？ 蒸気機関車を使用すればそれ自体も観光目的となる。 </div>

	弱みを生かしたトリクミ名	元になる“もっとよくしたいところ”	取り組み内容・解説
45	公園の樹木の整備	女性と高齢者対策として	<p><u>現在の公園が元気を取りもどす</u> <u>女性</u>と<u>高齢者</u>が行う 公園の自然を取りもどす 整備しやさしくする 教育（樹木の<u>基本知識の学習</u> <u>やさしい学問</u> 私が指導致します。科学園芸研究所...植物）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p><u>樹木の元気対策</u> <u>CO²を地下にとじ込めて樹木に返す取り組み</u> <u>地球環境の為になる</u></p> <p>雇用 就労対策</p>

	弱みを生かしたトリクミ名	元になる“もっとよくしたいところ”	取り組み内容・解説
46	地域の特色化	地域格差	<p>農村から“特色ある農村”へ個性を出す ↳ 問題点：特化する事は良いことか？ 地域の反対は？</p> <p>自然を活かす 特色化 効率化・大規模化</p>  <p>周辺を活用したコンパクトシティ案 — 30年かけてゆっくりと</p> 

6. 第3回 まちづくり市民委員会

“プロジェクトシート”の内容

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
1	地域内交通プロジェクト	総合病院を糸島に！！ ・集約させたまちづくりを計画 → コンパクトシティ	・病院送迎や施設の交通手段不足に一石を打つ → 高齢者福祉 ・ショッピングなどの必要な施設も併設		
2	地域内交通プロジェクト	自転車事業・レンタル観光との連携	<u>デンマークを参考に</u> ↑ ・道路づくりの整備を含め電動サイクルが走れる道路づくり(地域的限定でもいい) <u>自転車道</u> 安心安全 観光貢献	メンテの組織化 観光との連携	まちづくりの連携
3	地域内交通プロジェクト	組織化された <u>地域運行バス事業</u> を打ち立てる！	予算化 → 昭和バスとの連携見直し(打ち切りも含め) → 観光・まちづくりの連携強化 社会的弱者・高齢者(免許もたない)・病院送迎車	(地域内移動)	登録制ピンポイントで目的地を結ぶ移送サービスの様な... 対象者の拡充

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
4	地域内交通プロジェクト	まちづくりと連携した循環バスの実現 観光	・病院の送迎に貢献 ・できることからやる 医師会 / 志摩イオン / 波多江 / 福吉		・病院と病院の地域を結ぶ ・観光にも使える ・PRの強化と工夫
5	地域内交通プロジェクト	運転手さん・交通事業の糸島での組織化	安全面からもボランティアに頼らず、運営に取り組む		ボランティア育成やバスのメンテに大変な苦労がある
6	地域内交通プロジェクト	丸田池の再開発 コンパクトシティ	・埋め立てによる総合開発 ・住宅、ホテル、病院、ショッピングの基地にする		開発を民間活用
7	地域ぐるみで取り組む子育て	子ども会活動の活性化 (加入率向上・子ども会の自律化)	・子ども会とは？ ・子ども会育成会とは？ ・子ども会指導者とは？ 活性化するには子ども会の知識が必要です 子ども会は子どもの会	糸島での理想の子育て環境	体験学習のできる環境
8	地域ぐるみで取り組む子育て	・公民館が集いの場となるような取り組み(多世代) ・子育てをしている親などの相談窓口	・地域で子どもを育てる ・多世代で交流して子どもを見守る 非行の防止、親への教育	糸島での理想の子育て環境	・外遊びが出来る環境 ・自然(山・海など)にふれる環境 ・九大生による学習の場、環境(図書館・公民館など)

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
9	来る農業 来る漁業	<ul style="list-style-type: none"> ・一次産品を生産するだけでなく、産品やその加工品をじっくり見ってもらう観光の目的地となる農業・漁業(糸島のカキで作るオイスターソース) ・農家宿泊、農業体験(アグリツーリズム) ・一般客を相手にする市場(唐戸市場がモデルになる)…「糸農レストラン」 	<ul style="list-style-type: none"> ・リピーターを増やす。一度に全部体験できないコンテンツ作り ・各漁港に市場を作るより、一か所ずつ <p>上記と若干離れるが、漁業産品も通販で売の方が速くてもうかる時代が来るかも。漁業者のITリテラシーが必要。</p>		
10	自転車と自転車道の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車道の整備。福岡 糸島 唐津まで安全に走れる ・市内の南北方向の交通難を多少軽減する ・現在も自転車での来訪者があるが、より多くのサイクリストをよびこむ ・自転車を使った場所めぐり(スタンプラリー)等への催事展開もありうる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車道の設計は、サイクリストの意見をよく聞くこと！間違った自転車道が市内各所にある ・自転車の共有？(レンタル?)をするならば、一般車は糸島市に向かない。2×8t程度の変連可能、かつ荷物も乗せることができる車種が望ましい ・隣接する市町村と整備スケジュールを共有することがのぞましい 		
11				糸島ブランド戦略	
12				糸島ブランド戦略	
13				糸島ブランド戦略	

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
14	防災・減災	原発の避難訓練 避難訓練の充実 ─────────── 要支援者の避難訓練	糸島の心配は原発・地震 民生委員だけでは助けられない	自分たちでできること	民生委員だけにまかせない
15	災害に負けない防災・減災プロジェクト (自分達でできることは)	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を正しく把握する ・防災グッズを見直す ・家族で避難場所を決めておく ・近所の体の不自由な人等に声をかける ・自分が出来ないときは出来る人に頼む ・火災とか番地を明記。消防署では必ず番地をきかれる ・糸島は原発から30km内の意識を持つ 	一人の力では届かない みんなの力を結集する (一人は万民の為に 万民は一人の為に)	災害は忘れた頃にやってくるではなく、今からは災害はとなり合せとの意識を持つ	
16	災害に負けない防災減災プロジェクト まずは自分たちでできる事	近隣の情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ・隣の人の番地、家族構成、電話を知らない ・地域活動に参加しないと、非常時に声がかけれない ・プライバシーと個人情報の扱い方 	自分たちでできること	<ul style="list-style-type: none"> ・話しかける ・仲間づくりをする ・常会のような集まりをする
17	防災	シニアクラブの防災組織化	元気な高齢者の活用 地元に住む高齢者は3万人(3万人/10万人)	まず、自分たちでできることは	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り ・地域のことを知る

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
18	防災・減災プロジェクト	避難路の確立	南北の道路が必要 狭い道・行き止まりの解消		
19	“糸島ブランド”強化プロジェクト 日本一の学校給食のまちに！ = 住みたいまち 1！	土を守り、元気な食材を生み出すのが糸島の底力！！それを“ 地元の人のためのブランド ”にするため、小中学校の給食食材を地元農家の有機野菜・海産物にする。生産者 各学校に食材を 効率的に届けるシステム を行政がつくる。地元の子どもや家庭が糸島野菜・海産物に誇りを持ち、健康になることは、「 住みたいまち糸島 」の強力なブランド力になる。	本質的な「まちのブランド力」というのは、どんな人でも住みたくなるまちづくり。よい土をつくり、健康的な有機食材を生産している人を増やし、糸島市全域の学校給食に100%めざして提供する“ 糸島ブランド給食 ”の仕組みを地元の人のためにつくれば、対外的にも「食材の安心安全」「環境のよさ」「子育てしやすさ」をPRでき、最強の 10年以上つづくブランド力 になる。	みんなが考える“糸島ブランド戦略”	
20	“糸島ブランド”強化プロジェクト 今後100年つづくオーガニックマーケット	歩行者天国でオーガニックマーケットを定期開催。たとえば、丸田池公園横。	・糸島の住民が安全でおいしい糸島産のものを食べられるように 糸島にすれば手に入る ・糸島ブランド 糸島でつくられたもの = 糸島でつくられた いいもの (オーガニック) ここを応援	糸島ブランド戦略	このマーケットでしか手に入らない商品(もちろんよいもの)がある

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
21	“糸島ブランド”強化プロジェクト	糸農レストラン 博多女子高校をモデルにしてやる	<ul style="list-style-type: none"> ・糸農で育てた野菜や果物などを使ったものをだす ・野菜などの収穫体験をして、自分で収穫したものを自分で食べる ・商店街や市民まつりなどと協力する 	みんなが考える“糸島ブランド戦略”	<ul style="list-style-type: none"> 若者に来てもらえるような料理を出す <u>SNS</u>で広めてもらう
22	糸島ブランド強化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・糸島有機マーク作る(野菜、米、肉など) ・行政が農家をサポート ・JAにも協力してもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・糸島で作っている有機食材のマークを作る ・一定の基準を超える(クオリティの高い)物にマークをつけてブランド化 ・学校給食で使う ・そのマークが付いている食料を使うレストランを作る 	糸島ブランド戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビで宣伝(「鶴瓶の家族に乾杯」などの番組で来てもらう) ・SNSで有名になる
23	市内全域合同避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・行政、企業、個人全て合同訓練 ・エリアメールを活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・どこにどう避難するか ・避難困難者をどう避難させるか ・危険区域の避難をどうするか ・行政、消防署、消防団はどう動くか 		

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
24	災害に負けない防災・減災	消防団を盛り上げる	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が少なくなっているため、地元に住んでいる人は、経験しておいてもらう ・みんなが経験しておけば、自分の命は自分で守ることにつながる ・防災力の強化につながる 		
25	災害に負けない防災・減災	山間部等から安全な地域に引っ越す人にも補助金を出す(糸島 糸島)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災を意識しての引っ越しだから ・危険な所に住んでいる人が防災の事を考えての事なので、移住してくる人に補助金がでるのなら、そちらにも出してほしい 	自分の命は自分で守る心を持つ(人まかせにしない)	
26	市民全員防災班	<ul style="list-style-type: none"> ・組合毎の取組を行う全員防災 ・日頃から自主防災 	高齢者支援者対応(教育)	災害前の避難	
27	災害に負けない防災・減災	地震・豪雨・原発等における避難行動の標準化	各区ごとに組等で組織を一体化して、避難行動を一本化する	災害が起きる前に避難する	<p>「命を守る」</p> <p>自分の身は自分で守る</p>
28	災害を未然に防ぐ減災	<ul style="list-style-type: none"> ・河川の決壊やがけ崩れしそうな箇所を把握する ・高齢者(足の不自由な方など)を行政区等で把握する 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害はいつ起きるかわからない ・自分の身は自分で守る ・市民1人1人の防災意識を高める 		


	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
29	月3万円ビジネスの推進	一つの事業で月に3万円だけかせぐ。それを5～6個持つ	良いことしかしない	校区・行政区	定年退職後の人材を特技に応じて新たな役割を与えてみんなニコニコ楽しい老後ライフ
30	地元で就職する道を開く コミュニティビジネス創出プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホ講座に参加した方が「地元の魅力」「お困り事」を発信。「地域で活動する人材情報」 ・情報を見た高校生(卒業生含む)がビジネスのネタを集める ・糸島の大人が起業を支援 仕事づくり 	コミュニティのつながり 情報発信、人材発信 拠点づくり 何でも言える環境(リアル・SNS) ↓ やりたいがカタチになる 学校教育(小中 高大) ↓ ↗ 糸島学 + 仕事 ← ↓ 社会とのつながり	校区・行政区とのコミュニティ強化	<ul style="list-style-type: none"> ・上記のプロジェクトを校区単位で立ち上げる。地元を支えていく人材を地元のみんなが<u>応援</u>することでコミュニティが強化される。 ↓ 人生の先輩が自らの経験で若者の未来を応援するプロジェクト
31	定年後のやりがい	<ul style="list-style-type: none"> ・定年後のひきこもり男性の活用 ・困ったことへの協力(学校の草とり等) ・地域行事等のボランティア活動 ・公民館講座への参加(料理・趣味等) 	定年された男性のやりがいを引き出すためのもの。女性はいくつになっても、コミュニティ能力は高いが、なかなか男性はスマホが苦手だったり、家にこもりがちになり、もっと地域のためにがんばってもらいたい。まだまだ働ける男性のやりがいの創出。	校区・行政区のコミュニティ強化	

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
32	犬や猫も幸せに暮らせる糸島	飼えない犬や猫の情報を市民に知ってもらって、殺処分のない糸島市にする。捨て猫・捨て犬のない街。	殺処分される犬や猫がいること。大部分は捨てられた子猫だということ。犬や猫を飼うとき、エサをやる時はきちんと知識をもって適切に最後まで飼う。	地域猫活動(校区・行政区のコミュニティ強化)	飼い主のいない猫が引き起こす問題を解決するため、地域住民が主体となって取組む不妊去勢手術やルールを決めて行うエサやり・トイレの管理などの活動、飼い主のいない猫の数を増やさず一代限りで生を全うさせ、地域から数年かけて飼い主のいない猫をなくすことを目的とする。
33	糸島市民みんなでスマホ活用	・公民館でスマホ講座を展開する(現在4か所) ・講師を募集する(人数を増やして回数を増やす) ・登録講師を管理する組織を作る	・シニア層がスマホを活用できるようになると日頃のサポート(安否確認)や情報受発信がしやすくなる(広報いとしま等の閲覧) 糸島ブランド発信も可能になる ・スマホは「安心・安全・簡単ツール」を知らしめる	市職員・公民館主事はスマホ活用は必須	

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
34	孤独死ゼロを目指して！ 高齢者が安心して暮らせる街	1. 市、行政区及び住民が一体となり、実質的に孤立している世帯の減少を目指す 2. あごら等の施設を活用し、無料相談や無料セミナー等の開催 3. コミュニティの形成強化、困っている人の声を拾いやすくする	・超高齢社会において、高齢者自身が自分の人生に対して、楽しくかつ責任をもって活動する(50代以上は終活をする) ・上記により、行政はもとより、減少する「働く世代への負担を軽減し、老若ともに活気ある街づくり、社会づくりに貢献できる。 今後増加する相続問題等にも繋がる	校区・行政区のコミュニティ強化	行政も今後増える高齢化に伴う様々な問題が起こる！ということ を市民に伝えるべきと思う。
35	中長期テーマ/人材の育成・確保	(1)九大の起業部と市の連携で先端企業を起業 (2)IT等の先端企業の誘致を実現 (3)技術力のある中小企業を育成する 産学官 (4)野菜工場等の高度民間企業の誘致	他地域に出た若者の「 <u>ターン・U</u> 」 ターン化を図る。 ↓方針 <u>地元企業の充実 = 雇用の確保</u> ↓ <u>各校区・行政区の運営を担う若者の確保</u>	校区・行政区とのコミュニティの確立	<u>必要要件 / 愛着のある若者等の確保</u> ↑ <u>必要条件 / 雇用の確保</u> (具体策は1に準拠) ↑ 現状 / 該当の若者は <u>大学進学時等で他地域に出て戻らない状況</u> から、 <u>コミュニティを運営する(若者等)人材の不足</u> が中・長期的に予測できる

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
36	中・長期テーマ/人材の確保 コミュニティづくり	<ul style="list-style-type: none"> (1)九大の起業部と市の連携で先端企業を起業 (2)IT等の先端企業の誘致 (3)技術力のある中小企業への育成 	他地域にでた若者の帰属を図る ↓方針 誘致企業化で若者が就職したい魅力ある企業 = 雇用の確保 ↓ <u>各校区等の運営を担う若者の確保</u>	校区・行政区とのコミュニティの確立	現状...若者は大学進学時等で他地域に出て戻らない状況から、 <u>コミュニティを運営する人材の不足</u> が中・長期的に予測できる条件...雇用の確保(具体等は1に準拠) 要件... <u>地域に愛着のある若者の確保</u>
37	自分の地域(コミュニティ)をもっと安心して過ごせる地域にする	<ul style="list-style-type: none"> ・昔ながらのコミュニティと新しい目的を持ったコミュニティがチームを組み、校区・行政区の行事を企画する ・校区や行政区での協力者を増やすことが何よりも大切 ・コミュニティ内の課題を知る 解決に向けた取り組みをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・校区、行政区の役員の負担 ・既存の地縁団体等 + 新しい団体の組織化 協力 ・コミュニティ内の課題をキャッチ 解決する仕組み ・元気な高齢者や若者が活躍できる環境 多世代交流 	校区・行政区のコミュニティ強化	

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
38	コミュニティを強化	<ul style="list-style-type: none"> ・教育(子ども～高齢者) ・助けあい...終活 ・若者が戻りたいと思う仕事 ・今のコミュニティの良さを活かし、新たなコミュニティと協働 ・仕事...C.B.、園芸、<u>農業ビジネス</u> <p>農作物の不足による価格UP 大規模化による利益の拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行政のバックアップ(新しい仕事 小・中交流とか) ・交流の促進 <p>地域を拠点とした助けあい</p> <p>見守り・終活</p> <p>↓</p> <p>孤独死を防ぐ!!</p> <p>⇕</p> <p>心をひらく = <u>場をつくる</u></p> <p>孤独の回避</p> <p>・交流が地域をつくる ・C.B.(コミュニティ・ビジネス)が共働する場をつくる</p> <p>↓</p> <p>強い地域へ</p>	<p>空家の活用 (近くにある事に意味がある)</p>	<p>空家を活用したビジネスを行政が監督し、民間企業に委託。そこで上がった収益を老健施設等に還元する。</p>
39	雇用・就労対策プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・女子、高齢者の仕事 ・<u>園芸</u> 公園の管理 各個人の庭仕事 ・シルバーの学習を見直す 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習 高齢者にもわかりやすい簡単な基本学習 ・仕事に生かす ・<u>行政から仕事をふやす</u> CO²を地中へとじ込める環境へ良い 	<p>若者と高齢者とのコミュニティ対策</p>	<p>条件 若者との共同化 若者たちへの職場がない 人材不足をなくす</p>

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
40	地域の「本当」のフリースペース “開かれた場所”		<ul style="list-style-type: none"> ・つながり(親同士、子ども同士、地域の方、縦のつながり) ・多様な価値観を受けとれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・共働 ・公民館の在り方を見直す ・空き家の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・“トコ”のあるまち...子どもたちに「おかえり」「ただいま」って声かけが響く ・孤立しがちな子ども、親たち、大人たちに<u>豊かなつながり</u>を
41	イキイキと社会で活躍する若者づくりプロジェクト		自立した人間を育てる <ul style="list-style-type: none"> — コミュニケーション (1人では仕事できない) — 特技 — 社会課題発見・解決力 		
42	農のある暮らし	幼稚園 保育園  小学校 中学校 親になっても、老後も 一人前に作物を収穫する知識・技術 いっしょに育てながら世代をこえていっしょに育つ	<ul style="list-style-type: none"> ・生産という活動にかかわる体験をする 思いどおりにならない天候...その時にどう対処するか考える知恵と工夫を学ぶ ・その生産には世代を超えてかかわる(親子) ・第1次産業が豊かな糸島だからこそ可能 	いろんな人の力を寄せ合う！	<ul style="list-style-type: none"> ・場 物理的な畑など共同作業する時間 ・コーチ...プロ、元プロ、高齢の方々も ・オクラ作りがうまいヤンキーがいたっていいじゃないか！

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
43	地域ぐるみで取り組む子育て・教育環境	児童数の少ない学校を小・中・高と長い目で見ていける <u>一貫校</u> へと変える	通学バスの整備 地元企業の活性化 市街地からのよびこみ	糸島での理想の子育て環境	
44	地域ぐるみで取り組む子育て	・キッズニア糸島 = 農業、漁業体験 ・運動公園がほしい!!!大きな試合ができるくらいの!!!	糸島の人が糸島で活動できる大きな大会を見ることで子どもたちも夢がもてる		
45	地域ぐるみで取り組む子育て・教育環境プロジェクト			糸島での理想の子育て環境	
46				糸島での理想の子育て環境	
47				糸島での理想の子育て環境	
48	地域ぐるみで取り組む子育て環境・教育環境			糸島での理想の子育て環境	
49	漁業のブランド化				

	プロジェクト名	1 具体的な取り組み内容	2 プロジェクトの視点・方針 (大事な要素)	3 プロジェクト別検討テーマ	3 プロジェクト別検討テーマ (内容)
50				協働する機会をどう作るか	<p><u>負担感</u> ⇕</p> <p>“祭り”による地縁的共同体の維持</p> <p><u>高齢者と小学生の交流</u> ⇕ 生産年齢の人の参加は難しい(時間的に) ⇓</p> <p>この2者の交流が大切!</p>

“ミライ提案カード”の内容

【食・農業に関すること】

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
1	糸島ブランドの確立	第1次産品の6次産業化(生産 - 加工 - 販売等)を実現する 製品・商品を他地域との優位的差別化を実現する
2	体験と交流	糸島の1次産業や自然や人ととけあうアグリツーリズム
3	産物(農・漁)が安定供給できる事 ブランドの安心・安全性の強化	生産できる施設の整備や安心して働ける一次産業にする事が必要
4	糸島有機食材	・「安心・安全」の食材があると糸島に住みたくなる 人口増 ・糸島有機食材マークを作り、それを糸島ブランドとして取り入れる 観光増
5	安心・安全・新鮮な“食”	有機野菜などみんなが安心して食べられるもの 地産地消！！ 糸島の人が、糸島で作られた安全で新鮮なものを食べて、みんなが健康に！
6	農業・林業・漁業の後継者	今後、高齢者の引退で従事者減は目に見えている。規模維持を考えるなら後継者問題は必要。

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
7	食の安全・安心糸島！！ ～ <u>日本一の給食を発信</u> ～	<p>☑糸島市が誇れるもの = 美味しい安全な食</p> <p>★<u>日々市民が食べる</u> { <u>オーガニックマーケット</u> 日本一の給食</p> <p><u>外の人が食べたくなるオーガニックレストラン</u></p> <p style="text-align: center;">糸島ブランド</p> <p>糸島市民が<u>ずっと健康で暮らせるよう</u>、<u>食の日本一の都市</u>を目指す！！</p>
8	生産者を中心とした共助コミュニティ	ブランドもコミュニティも子育ても生産者を地域コミュニティで支えれば一気に解決！

【自然に関すること】

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
1	自然と人との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・今の自然を守る ・環境学習 ・遊びのなかから学ぶ
2	人も街も自然	これからも糸島の自然を大切に。
3	自然の豊かさ	自然は今から作ることなどは出来ないの、大切にしていけばいい。
4	自然の糸島	<ul style="list-style-type: none"> ・糸島の自然はすばらしい！ ・糸島の魅力である ・自然を未来に残さなければならない
5	最先端の田舎	おいしい井戸水・湧水。今奇跡的に残っている自然環境を100年200年と積極的に守って残す取り組みとメンタリティーが必要。プラス田舎には未活用資源がいっぱい。

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
6	今の糸島を活かした都市作り(観光・住宅)	・自然を活かした公園作り ・道路・駐車場(人が集まるためには必要)
7	・自然を活かした働ける企業誘致を ・託児所のある働ける企業誘致を ・高齢者の健康寿命を各自が努力する	
8	自然を活かした文化都市	自然はこのまま、人情もこのまま、九大の力で文化的に。
9	今の自然を生かしなおも日本一の美しい住みよい市、温かい人類で楽しい市にお願いしたい。笑顔で。	
10	生命力 農の風景 循環型	福岡都市圏で、大規模な農地が残る最後の地域が糸島市。海の資源も含めてこのことがいかに重要なことか自覚して、市政の核にしたい。土・水・空気+景観を守る農業・漁業を支援し、住民が健康的に生きられるまちづくりをすれば、住みたいまち 1になる。そこは揺らがないでほしい。

【コミュニティ、人と人との交流に関すること】

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
1	他者を受け入れる・知る	一方的な決めつけなども多い。幅広く受け入れる。
2	空き家の活用	地域の集いの場として高齢者の <u>孤独を防ぐ</u> (子どもの遊び場・見守りの場として共用するともっと良い!?)。交流の場にも。
3	小学生と高齢者の交流	よそから来た <u>大人</u> は忙しく愛着も少ないので、 <u>コミュニティの担い手としては期待できない。</u> <u>時間のある高齢者が小学生に孫のように接して、次の世代の担い手を育てる!!</u>
4	人と人とのつながり	やさしく思いやりを広めてつながりをもつ。共同で町づくり。
5	支え合いのしくみ	コミュニティ内の様々な課題に気づき、お手伝いをするためには、地域住民の力がなくてはならない。地域の役員だけでなく、様々な住民を巻き込み、連携することが大切。
6	糸島を担う意欲的な若者等の確保	・糸島、校区等を担う人材は該当の若者等が必要不可欠である。これが必須の要件、条件であろう ・糸島は人に始まり人に終わるといえよう
7	いつでもどこでも未来 Café	今回の未来 Café を今回で終わらせるのではなく、行動のためにまちのあちこちでいつでも開き、まちの未来につなげていく。
8	優しさ!	・まわりの人に優しくできる人を育てる地域の集まり ・コミュニティの強さ ・孤立した人のいない事 ・ゆとりのある環境
9	包摂	一家族も、一個人も孤立させないような、支え合えるまちにしたい。またそうなるようにみんなが主体的に考える人たちの集団にしたい。
10	福岡市のベッドタウン化にしない	アクセスが便利になってコミュニティがうすい。

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
11	共生	人間は1人で生きていけない。「家族」というコミュニティは小さすぎるし、 個体差が大きい。コミュニティ(地域)で関わり成長していけるまち、糸島 でありたい。
12	自由に集える場	場 物理的な空間 集うための時間 安心できる間 } 話をきいてもらえると 大切にされる人と人との間 } 嬉しい
13	つながり	・人脈には無限の可能性がある。 Ex) Aさんには 億円出されても売らないけど、Bさんにはタダであげると か。 ・困っている人がいたら助ける。頼れる環境はとても重要だし、お金でど うにでもなることでもない...。 ・いろんな世界がある。視野が広がる。
14	やってみる力	・始めないことには何も始まらない ・誰かがプロジェクトや行動をおこせばそれに続く人がでてくる
15	心の豊かさ	心が豊かでないとコミュニティによる協働が難しいため。
16	公民館がコア(核)	・人が集う場所 ・情報が集まり、発信できる場所 ・相談できる場
17	<u>糸農レストラン</u>	・ <u>糸農生が育てた野菜・果物</u> を使ったレストランをつくる ・収穫体験で自分で収穫したものを自分で食べる ・地域の方々と協力する
18	糸島市民まつり年2回	・商店街をもっとふやす ・福岡マラソンにあわせて祭りを増やす！

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
19	自立できるまち	・親も子どもも自ら生きていける力を身につけることができるまちづくり ・経済的な豊かさだけでなく、文化的な豊かさを身につけられるまちづくりが福岡市や他の市との差別化につながる
20	市民自治力	市民の「良い」取り組みを応援する政治風土が、元気なオリジナリティのある仕事をつくりだす。雇用より仕事づくり。

【子育て・教育に関すること】

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
1	中高校生未来づくり・応援づくり	中高校生が地元で実現したいことを応援する(人・モノ・カネ)。
2	共に育つ！	自分を高められ、子育てやまわりの人とも仲良くできるコミュニケーションをとることができる街。
3	多様性	・海 山、都会 農村といった様々な魅力を活かすまちづくり ・教育上も、色々な人(人種など)がいて個性を認めることができるようになれば...(今はあまりないように思うので)
4	学びたい時に学べる場	糸島高校定時制がもっている機能を知ってほしい。学校でなくても場はつくることできる。夜間中学校のあるまちって素敵！
5	小規模一貫校(小中・中高)	人口が少ない地域だからこそ叶う一貫校の誘致。通学バスを地元企業が担うことで活性化にも。
6	キッズニア糸島	子どもの体験 = 農・漁業
7	糸島市学研都市構想	幼児期から小・中・高校の教育環境を見直して、他の地域からも支持されるような教育モデルを作る。
8	子育て・教育の環境づくり	魅力のある施設(公園・運動施設)。

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
9	子育て支援と同じくらい親支援の窓口の相談先を知らせる	親自身が問題を抱えている場合(病気・精神病・仕事・子育て等)、どこに相談していいかカウンセリングしてくれる場所や教えてくれるところをつくってほしい。
10	子どもの育成に予算を	高齢者も大事だが将来ある子どもはもっと大事(子どもにもっと予算を！)。
11	一生生活できるまち	高校・大学・就職などで、都会に出ることなく生活できるまち(地元に住みつづけられるよう仕事を確保)。
12	便利な田舎	自然だとか地域の人づき合いは今を残しつつ、利便性や教育環境が高いまちになってほしい。
13	・若者が糸島市から出ていかない ・高齢者が住みやすい ・子育て支援	糸島市民が明るく、楽しく、安心、安全で住みやすい市にする。
14	地域とともに子育て	現状、行政でハード面は厳しい！ソフト面は強化できる。人とのつながり、コミュニティの強さを生かしてのまちづくりや子育てを期待！子どもから学生・大人・高齢者まで安心して暮らせるまちづくり。
15	世界に誇れる糸島教育モデルを作る	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校の創設 ・フリースクールの活用 } 全国から糸島に集まるモデル ↓ 学びの多様性

【防災・減災に関すること】

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
1	防災力の強化	・行政が主体となって、公共工事等で防ぐ ・行政と地域で協力して、消防団・自主防災組織等の人材を育てる
2	消防団員増	今後の災害には人数が必要！！
3	津波は海岸部だけではない	奥深くまで達して被害が出る（ <u>12mをこえる？</u> ）
4	助けあい	地域の防災力が高まるし、コミュニケーションもとれる。
5	防災・減災に関する行政のレベルUP	100年災害は今いつ起きても不思議ではない。糸島は流域面積が短いので大きな土砂流が起きやすい。

【その他】

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
1	財源	事業プランの充実を計らないと。
2	財源の確保 住みよい町づくり	金がなければ何にも出来ない。
3	エネルギー	自家発電の住みやすい地域。
4	人口の集中化	・駅前の再開発で人口増 ・丸田池の売却 ・マンション ・メディカルセンター ・ショッピング
5	人々が住み続ける町づくり	住みたい町から定住へ
6	ふくしまち いとしま	福祉が充実していると土地から離れる人も少ないし移住者も安心して移住してこられる。また、福祉関係の仕事につく事で就労の問題も解決！！第1次産業に加え福祉も産業に。

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
7	「昔ながらの…」	コミュニティだけでなく観光等についても、昔ながらの糸島の良さを大切にしなければならない。「昔ながらの」+新しい取り組みが必要。
8	適度な繋がり	ICT化が進むと繋がりが密になりすぎて、メリットの影でデメリットにもなる。情報取得や発信の最適化を目指そう。
9	市民が困っていることを言えば改善に動くようなシステム作り	市民全員が行政に意見を言える街づくり。
10	税収増加	・先立つものがないと施策をやりたくてもできない ・企業誘致やふるさと納税の充実など積極的に
11	コーディネーター	働き手(留学生・九大生・中高生・ヤングシニア)と地元企業をつなぐパイプ。
12	発信力	地域の魅力や強みを世界に発信し、夢に向かって取り組みが出来る街作り。
13	縮退への備え	人口の増加はいずれ終わる。いかに整然と町を縮め、すべての町民に等しくサービスを提供できるかよく考えておくべき。
14	新しいことに挑戦する	ためしにでも新しいことに挑戦してみる。何にでも挑戦する人材。
15	スローライフ	
16	IT	市域が広く、沿岸から山中まで環境がちがう糸島市だからITの活用が必要。交通難その他の政策実現の為に全世帯に端末が必要。まずは雷山や長糸などを対象に試験導入してみたらよい。
17	宴の後	テレビや雑誌が糸島をとりあげなくなっても生き残れる何かがあるか？
18	税収UP	企業誘致。先立つものがないと何もできない。
19	野良猫を助ける事のできる糸島市になりたい！	日本だけでなく世界でのモデル地区にしたい。

	糸島の将来に必要なキーワード	説明・解説
20	犬猫の殺処分ゼロの糸島	<ul style="list-style-type: none"> ・犬や猫に優しい環境作り ・野良猫の不妊去勢手術 ・地域猫活動 ・動物に対しての子どもたちの教育
21	弱者が安心して暮らしが出来る明るい町であってほしい(作る)	子ども・高齢者が心配無く生活出来る糸島を望む。
22	住みよい町	交通便
23	孤独死 (ゼロ)	<p style="text-align: center;">終活を通して、各人が自分の人生に責任を持ち、 若くて元気なうちに、老後の準備をしておく。</p> <p>終活 エンディングノート 遺言 健康寿命 地域活性 空家 老老介護 お墓 相続トラブル</p>
24	<ul style="list-style-type: none"> 中心...コンパクトシティ 周辺...資源の活用を進める <u>前向きにあきらめる</u>	周辺の人口減は止められないので周辺をゆるやかに特色化させて行く。



第2次糸島市長期総合計画策定における
まちづくり市民委員会
～みんなで語ろう！

糸島の魅力について～

発行年月：平成30年12月

糸島市 企画部 経営戦略課

〒819-1192 福岡県糸島市前原西一丁目1番1号

TEL：092-332-2061（直通）

092-323-1111（代表）（内線1311）